

# LION

今月の特集

## フードバンク

# 11



**IN JAPAN** Official Publication of Lions Clubs International

NOVEMBER 2016 [WWW.THELION-MAG.JP](http://WWW.THELION-MAG.JP)

ライオン誌(毎月20日発行)第59巻第5号 2016年10月20日発行 昭和33年12月19日付第3種郵便物認可



# ライオン誌日本語版出版物

## ライオンズ新書

### ●ライオンズ新書01 ライオンズ力を高める 第1版第2刷

ライオンズクラブの歴史や組織からクラブ運営の全般までを、分かりやすく系統的にまとめた。1983年に刊行した『ライオンズスピリット』の後継書。

新書判 224ページ  
1部500円・送料実費



### ●ライオンズ新書02 LCIF早分かり 第2版第1刷

ライオンズクラブ国際財団の目的や仕組み、寄せられた献金がライオンズの人道奉仕にどのように生かされているかなど、LCIFの概要や意義をまとめた。

新書判 184ページ  
1部400円・送料実費



●大口注文割引：100～499部＝1部450円／500部以上＝1部400円

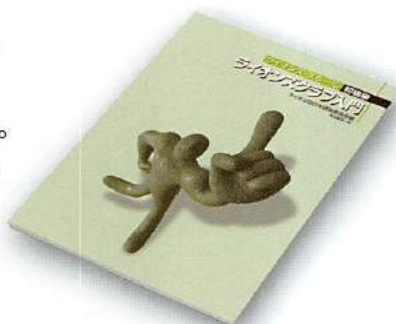
●大口注文割引：100～499部＝1部350円／500部以上＝1部300円

## ライオンズスクール・シリーズ

### ●初級編・ライオンズクラブ入門 第3版第6刷

入会したての新会員を対象に、これだけは知っておきたいライオンズクラブの基礎知識をまとめた。併せて「ライオンズ用語集」も収録。

A4判 64ページ  
1部400円・送料実費



### ●上級編・リーダーシップを養う 第1版第5刷

国際協会の総合的リーダーシップ育成プログラムを基に編集。地区役員研修会などの副読本に、またクラブ会長や地区役員の指導力育成に最適。

A4判 64ページ  
1部400円・送料実費



●大口注文割引(ライオンズスクール・シリーズ)：100～499部＝1部350円／500部以上＝1部300円

- 合計で2万円以上ご注文の場合、送料無料（組み合わせは問いません）。※ただし、急ぎの場合は実費請求
- お申し込みはEメール([office@thelion.jp](mailto:office@thelion.jp))またはファクス(03-6674-8781)でお願いします

## ライオン誌日本語版出版物 注文書

- 『ライオンズ力を高める』成り立ちから組織、運営まで分かる簡単ガイド……………  部
- 『LCIF早分かり』世界ナンバー1 NGOの簡単ガイド……………  部
- ライオンズスクール初級編『ライオンズクラブ入門』……………  部
- ライオンズスクール上級編『リーダーシップを養う』……………  部

地区名 <b>33</b> -	クラブ名	お名前 (クラブで注文の場合は不要)
ご住所 〒 -	お電話番号	





2016年11月号  
表紙  
宮崎県高千穂町  
国見ヶ丘  
写真/鈴木秀晃

4 SCENE ● 茨城県守谷/奈良セントラル

8 CLUB REPORT

8:北海道恵庭/10:大阪曾根崎/12:大阪志学台レオ/12:宮城県東北福祉大レオ/13:岐阜県可児/13:北海道札幌しらかば/14:大分中央/14:新潟県三条イースト/15:東京堀留/15:茨城県土浦/16:ニュージーランド:アッシュハースト・ボハンギナ/16:ウクライナ:キエフ

17 3分間ライオンズ・アクティビティ編 ● LCIF ライオンズクエスト: 来歴

18 ポブ・コーリユー国際会長公式訪問

22 特集 ● フードバンク

22:「見えない貧困と向き合うフードバンク」/28:「食を通じた奉仕活動フードドライブ(長野中央)」/29:「生活困窮者を助けるフードバンク支援(千葉県佐倉むらさき)」/30:「生まれない人々の友人として(アメリカ・バージニア州レイク・オブ・ウッズ)」

食品会社や農家などから無償提供された食料を、福祉施設や生活困窮者に無料配布するフードバンク。その活動が少しずつ広がりを見せる中、先駆的取り組みとして自治体や学校と連携し、受益者と直接つながり始めたフードバンク山梨を取材。併せて、ライオンズクラブの活動事例を紹介する。

32 国際理事だより ● 「国際理事の大任を拝して」中村泰久

33 LIONS NEWS CASSETTE

33:100周年記念奉仕チャレンジの目標、奉仕受益者1億人達成/33:ポブ・コーリユー国際会長が菅義偉内閣官房長官を表敬訪問/33:会議録/34:日本ライオンズ事務所会計報告書(2015-2016年度)/36:Touchstone Stories 試金石ストーリー9リーディング・アクション・プログラム

37 LCIF FILE ● 献金スタートダッシュ絶好調

38 東日本大震災復興だより ● 岩手県盛岡観武  
3.11リレー連載②:佐藤博藏

40 獅子吼

40:濱脇哲夫/41:伊藤和江/42:杉山弘/44:和田耕司/45:末永玲子

46 Close up ● 箕田健生

48 表紙の背景 ● 宮崎県高千穂町

49 ふるさと探訪 ● 青森県藤崎町

54 READERS ROOM

54:読者から/読者プレゼント

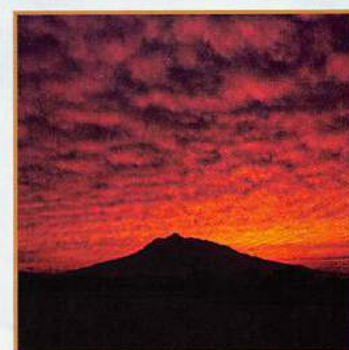
55:もう一度読みたい「あの記事」 ● 「ボランティアイズム 無尽蔵な私たちの機会」

56 EDITORS ROOM

56:ライオン誌例会のススメ/次号予告

57:編集室 ● 「子どもの貧困への対策を」久津間康允

58 日本ライオンズクラブ 分布図



ミックス  
責任ある水産資源を  
使用した紙  
本誌は環境に配慮したFSC®認証紙を使用しています。



# SCENE

茨城県・守谷ライオンズクラブ

取材／砂山幹博 写真／長谷川直紀

## 冷たくて気持ちよさそう、真夏の雪合戦

「真夏に雪合戦が出来たら面白いんじゃない？」

商工会青年部のそんな思いつきから始まった「守谷灼熱の雪合戦」も今年で3回目。1年遅れでジュニアの部が始まり、守谷ライオンズクラブ（兼田彰二会長／71人）がサポーターとしてから2回目の開催となる。

夏休み最後の土曜日、前日までの暑さが嘘のような涼しさで、

残念ながら灼熱とはならなかったが、会場の守谷駅西口駅前広

場には、競技に参加する小学4、5、6年生を始め大勢の関係者が集った。会場には人工芝のコートが設けられ、その脇で地元企業が用意したスノーマシンがうなりを上げて人工の雪を吐き出している。この雪で雪玉を作り、競技を行うのだ。

雪合戦といっても決して遊び

ではない。近頃は「YUKING ASSEN」の名称で国際大会も開かれるれっきとしたスポーツだ。シエルターに身を潜めて敵の雪玉から身を守りつつ、攻撃のチャンスをつかみ、敵陣のフラッグを奪うか、雪玉で敵を全員倒すと勝利となる。

「夏に開催出来るということは、雪の降らない場所でもこの競技が出来るということ。世界中で

みんなが楽しめるスポーツになれば、将来オリンピック競技になる日が来るかもしれません」

守谷ライオンズクラブの兼田会長はこう期待を寄せる。中学生以上が対象の一般の部で優勝すれば、北海道の壮瞥町で毎年2月に開かれる国際大会への出場権も得られる。ユニークな活動とあって、クラブではこれからも活動を見守っていく考えだ。









奈良セントラルライオンズクラブ

取材/井原一樹 写真/宮坂恵津子

## バンビシヤス奈良の選手たちが直接指導！ バスケットボールクリニック

9月18日、奈良市立三笠中学校の体育館で奈良セントラルライオンズクラブ（河口博之会長／33人）が主催するバスケットボールクリニックが実施された。講師は奈良を拠点に活動するプロバスケットボールチームのバンビシヤス奈良の選手が務める。市内の小中学生を対象としたこの事業は今年で4回目。定員は100人だが、毎年それ以上

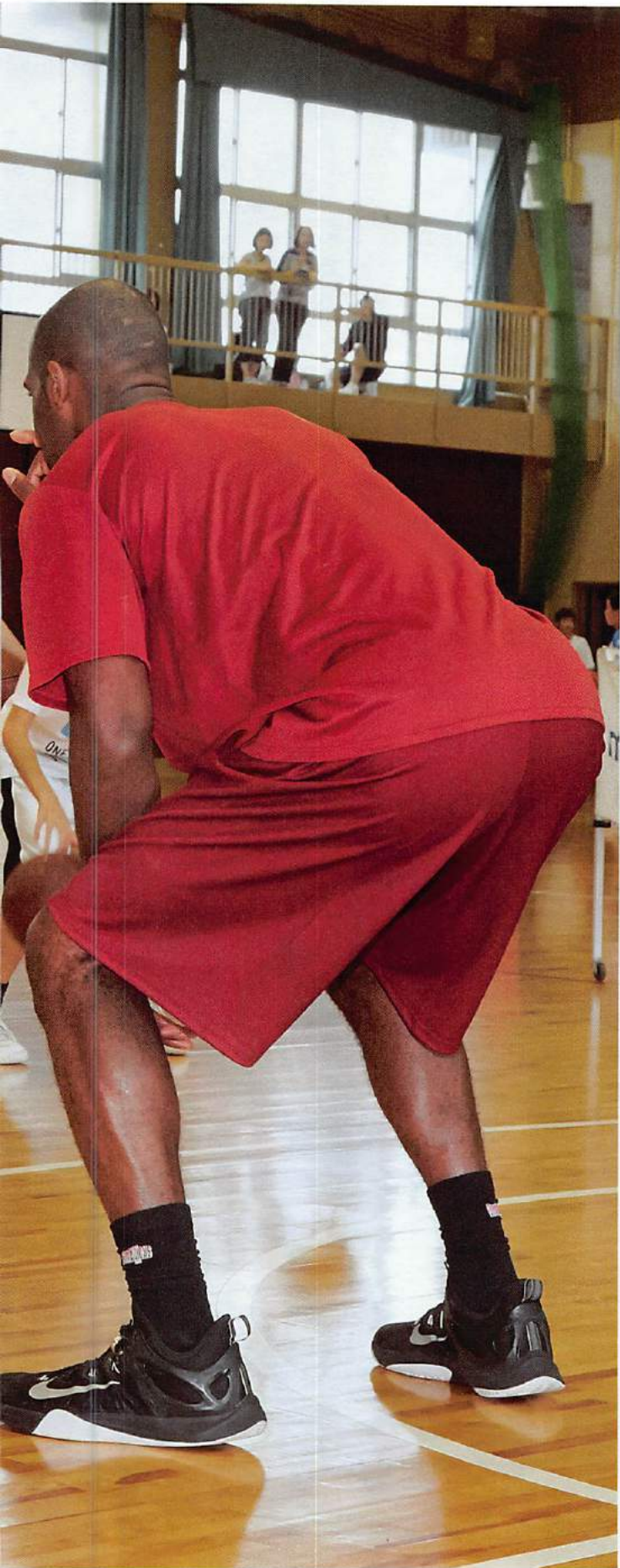
の希望者が出る人気事業だ。

クラブが最初に開催した時は単年の事業として考えていたという。だが、参加者から「楽しかった」「来年もやりませんか?」という声が多く、講師を担当した選手たちからも「子ども達の頭を思い出した」などと好意的な意見が続出。4回続けて実施している。評判が良く、今後も継続してゆきたい事業の一

つだ。

初回のきっかけはバンビシヤス奈良が出来たことだ。奈良県内にはそれまでプロの球技チームがなかったこともあり、クラブで応援したいという意見が出ていた。ちょうど青少年の健全育成事業を模索していたタイミングだったので、バンビシヤス奈良の応援も兼ねてこの事業を実施することにした。

クリニックの開催は結成後のバンビシヤス奈良にとっても当然初めてのこと。クラブと会議を重ねて初回を迎えた。「去年より良い事業にする」をモットーに、前年の反省を踏まえて改善に努め、今に至っている。地域の子どもたちに夢を与え、青少年健全育成にも寄与する事業として地域の人々に認知されている。









北海道・恵庭ライオンズクラブ

## 親子の触れ合いの時間を 青少年サイクリングのつどい



9月22日、秋晴れに恵まれた秋分の日。恵庭ライオンズクラブ（寺下裕己会長／93人）は第31回青少年サイクリングのつどいを開催した。これは子どもと大人の触れ合いの時間を増やすことを目的に、毎年9月に実施しているもの。今回は10キロと12キロのコースを用意。どちらも親子で参加している人が多いのが特徴だ。

恵庭は平坦な道が続いているため、サイクリングに適している。元々、事業の目的としては親子の触れ合いの時間を増やすために企画されたものだが、自転車事業をすることで、市にサイクリングロードを作ってもらおうよう働き掛けようことも目的の一つだった。

結局、こちらは実現出来なかったが、事業をきっかけに、他の団体の主催するサイクリング大会が開催されるなど、恵庭は自転車の町として、徐々に知名度を上げていく。今年では自転車に乗るためにわざわざ恵庭に来る人もいるという。

今年の参加者は150人以上。毎年会長は自転車に参加者と一緒に走るのが慣例だ。他のメンバーたちは先導、コースの警備、誘導とおのおのの役割を果たしている。9時からの開会式が終わり、9時30分に参加者がスタートすると、メンバーは撤収作業の後、車に乗り込み、迷いそ



# クラブ レポート

### ●投稿要領：

アクティビティ、例会など、クラブの活動を具体的に。700字程度。写真を添付。ライオン誌ウェブマガジンのオンライン投稿か、Eメールまたは郵送で。送付先は57頁下。





うな分岐点に直行。参加者たちが到着する前に車を止め、誘導を行う。交通量は少ないものの、一般道がコースに含まれるため、交通整理も行う。そして、全員が通り過ぎれば、また次の場所へ移動だ。そこでも同じように誘導と交通整理を行う。このサイクリングのつどいはレースではない。だが、それぞれの体力には差があるため、一斉にスタートしても、随分とペースにはらつきが出る。全体が通り過ぎるまで結構時間が掛かるが、その頃には先頭が次の誘導ポイントにかなり近付いてしまうため、大忙しだ。

間ポイントとなっている余湖農園の協力で、トマトの収穫を体験させてもらった。ここではクラブから昼食も提供。参加者は豚汁とおにぎりで折り返しの体力を養っていた。かつてはトウモロコシの収穫体験を実施していたが、近年は温暖化の影響で収穫時期が早まり、9月の下旬だと合わなくなってしまった。そのため、他の野菜の収穫体験に変わっている。

長く続くアクティビティだけあって、小さい頃に参加した人が親になり、子どもと一緒に参加することもあり、時の流れが感じられる。これだけ続いている事業だが、クラブでは毎年反省点を挙げ、翌年の開催に役立てている。クラブが丸となって取り組むため、メンバー同士の結束にも役立っている青少年サイクリングのつどい。クラブでは今後も発展、継続させていくつもりだ。

(取材／井原一樹  
撮影／関根則夫)



335-B地区

大阪曾根崎ライオンズクラブ

大阪で良い思い出を  
梅田まち案内エスコート

9月17日16時。大阪梅田駅前にある阪急百貨店の前に緑色のベストを着用し、のぼりを持った人たちが集まっていた。これはキタ歓楽街環境浄化推進協議会が主催する第13回梅田まち案内

内エスコートに参加するボランティアだ。これは、大阪駅周辺で目的地への行き方が分からない人に地元の人が道案内をする取り組みだ。キタ歓楽街環境浄化推進協議

会の中心になっているのが大阪曾根崎ライオンズクラブ（難波啓祐会長／16人）。今回のまち案内エスコートには他のクラブも含め、ライオンズのメンバーが多く参加している。元々、同協議

会では観光客をターゲットとした客引きや迷惑行為などを防止するために見回りを行っていた。この活動をきっかけに、客引き防止条例が出来るなど、一定の効果も上げていた。だが、観光客が持つネガティブな印象を排除するだけでなく、ポジティブな思い出作りを促す活動をと、この事業を始めることにした。大阪駅周辺は地下街が発達しており、道も斜めに走っている。背の高いビルが多く、その合間を縫うように歩道橋なども乱立しているため、道に迷いやすい。

特に、アテネのパルテノン神殿や、ローマのコロッセオに並んで、「TOP 20 BUILDINGS AROUND THE WORLD（世界を代表する20の建造物）」に選ばれたため外国人に人気の梅田スカイビルの所在地は非常に分かりにくくなっている。地図で示してもまた迷ってしまうため、目的地まで案内することで、再び迷うことを防止している。また、今回から案内した人に地図を渡すことにした。裏には「私は迷っています。HELP!! I'm







「LOST」と大きく書いてあり、その後の旅の道中で困ったらそちらの面を見せれば、教えてもらいやすい。前回からはポストカードもプレゼントしている。このポストカードは大阪の街並をデフォルメしたイラストが描いてあり、QRコードがついている。それを読み込めば各言語版で読めるキタ欲楽街環境浄化推進協議会のホームページに飛ぶことが出来る。

この事業の難しい点は、建物や通路内での案内が出来ないところだ。JRの駅構内は迷っている人も多く、本来は活動したい場所なのだが、許可が下りない。このボランティアに許可を出すのと、他のデモ隊などから苦情が来るのも一因だという。協議会としては公共性の高い事業として認められるため、実績を積んでいくしかない



と考えている。今回、画期的な進歩だったのが、地下街での案内内が認められたことだ。「道案内があつて良かった」という声が増えていけば、徐々に活動出来る範囲が広がっていくかもしれない。大阪のイメージを向上させ、観光客に楽しい思い出を作ってもらうため、大阪曽根崎ライオンズクラブを中心としたキタ欲楽街環境浄化推進協議会の奮闘は続く。

取材／井原一樹 撮影／宮坂 恵津子



335-B地区

大阪志学台レオクラブ

## 東北復興支援レオ派遣プロジェクト1泊4日弾丸ツアー



9月2日から5日にかけて、大阪大谷大学の学生で構成されている大阪志学台レオクラブ（71人）とスポンサー・クラブの一行は東北復興支援事業として1泊4日の弾丸ツアー（車中2泊、民泊1泊）を実施した。往復2200キロのこのバス旅は3年前から335・B地区第12期第2期7クラブ（富田林、羽曳野、河内長野、藤井寺、堺美原、大阪狭山、南大阪みささぎ）合同の東北復興支援レオ派遣プロジェクトとして取り組んでいるものだ。

宮城県南三陸町の防災対策庁舎周辺は年々様変わりし、今年も近付くのが難しく、猷花台も離れた場所に移設されていた。今まで訪れた場所は多岐に及び、町全体が無残にも無くなってしまう。また岩手県陸前高田市、宮城県気仙沼市の双葉保育園、気仙沼高校、復興マルシェ、男山酒造、リアスアーク美術館、八葉水産、ヤマヨ水産（大島牡蠣養殖場ボランティア）など。民泊は気仙沼市八瀬の皆さんのご協力、温かなお風呂とおいしい夕食をご提供頂いた。巡り合う皆さんは大変な境遇におられた

のにもかわらず本心に優しく温かい。お世話になった皆様に心より感謝を申し上げたい。また今夏、東北福祉大学にレオクラブが結成されたことを知り、急ぎよ仙台に立ち寄り交流会を開催して頂いた。ライオンズが結ぶレオの架け橋は新しい予感を感じさせる。ライオンズとレオが協力して行う新しい活動の場が、全国に融合と奉仕の輪を広げられるよう、25周年を迎えた元氣な大阪志学台レオたちと共にこれからも更に尽力したい。

（前レオ顧問／森範子）

2016年3月、東北福祉大学に対し、「レオクラブを作りませんか」と打診をさせて頂いたところ、大学の答えは「イエス」だった。

それからは大学と学生、スポンサー・クラブとなった5クラブ（仙台青葉、仙台広瀬、仙台瑞鳳、仙台杜、仙台シテイ）が協力し、急ピッチで結成作業を進めた。

そしてお声掛けからわずか3カ月の6月16日、大学内のホールにおいて、岩本政郁332・C地区ガバナー、石川達雄前ガバナー

332-C地区

宮城県・東北福祉大レオクラブ

## 東北福祉大レオクラブ 結成のごあいさつ



1、その他多くのご来賓をお招きして東北福祉大学レオクラブの結成式が挙行された。また仙台七夕が行われていた8月7日、市内ホテルにおいて、ガバナーを始めとした地区内101人のライオンをお招きし、レオ・メンバー59人にて結成確認書伝達式を執り行った。結成までお力添え・ご助言を頂戴した全国各地のレオ関係者の皆様には、改めて感謝を申し上げます。

高橋康徳初代会長以下レオのメンバーは、理事会・例会で活発に意見交換を行い、皆やる気

満々で頼もしい。独自のアクティビティだけではなく、地区内多くのクラブからアクティビティの協力が頂いており、今後の活動が楽しみである。また、9月4日には、東日本大震災以来、東北を支援し続けている335・B地区の大阪志学台レオクラブのメンバーとの交流会があった。結成間もないクラブであるため、多くの刺激を受けたようである。全国のライオンズの皆様、今後とも東北福祉大学レオクラブをご指導願いたい。

（レオ顧問／草間吉夫）



## 北海道・札幌しらかばライオンズクラブ 35周年記念事業として UNHCRにテントを寄贈



©UNHCR/O.Laban-Mattei

札幌しらかばライオンズクラブ（佐藤任男会長／45人）は、9月16日にチャーターナイト35周年記念式典を開催した。それに先立って7月、記念事業として、国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）に、難民支援に不可欠な家族用テント25張に相当する150万円を日本の公式支援窓口である国連UNHCR協会を通じて寄贈した。ライオン誌16年1月号の山田實絨国際会長（当時）のメッセージに「ライオンズ、難民危機に全員で取り組もう」と記されていたが、第二

次世界大戦以来最悪だと言われる現在進行中の世界規模の難民危機に対して、クラブとして出来る支援の姿勢を示したものだ。ちょうど5月にUNHCRは世界規模のキャンペーンを開始し、18年までに難民200万人のためのシェルター建設・改善に必要な資金提供を民間セクターに呼び掛けている。そこで、この寄付は「グローバル・シェルター・キャンペーン」への指定寄付として受領された。シェルターにはテント、仮設住宅、借家などさまざまな形態

があるが、いずれも難民にとって、暴力や迫害による肉体的・精神的ダメージから回復するために必要な基盤となる。UNHCRは、限られた資金の中で、緊急シェルターとしてのテントを配布するだけでなく、より永続的かつ持続的な解決策を模索し続けている。当クラブが呼び水となって、協力の輪が広がることを願う。グローバル・シェルター・キャンペーンに関する問い合わせは、国連UNHCR協会（03・3499・2450団体担当）まで。

8月27日、可児ライオンズクラブ（前田裕三会長／143人）は小萱OGMチェリークレークカントリークラブで可児市ジュニアゴルフスクールの開催した。可児市内には8カ所のゴルフ場がある。ゴルフ人口が減少する中、楽しさを知ってもらうため、プロゴルファー10人が指導する無料の教室を本年度から始めた。市内外から参加した小・中学生35人の半数以上がゴルフ未経験者。班ごとに、クラブの握り方、スタンスの取り方を始め、パターや打撃練習なども教わっ

ていた。ピンに寄せるアプローチの練習では、プロが「ボールを見つめながら打って」「振り幅は左右対称に」などと助言。上手に打ち、褒められた児童は、笑顔を見せていた。実際のコースでのプレーも体験した。初めてゴルフ場を訪れた6年生のA君は「想像以上に広くて驚いた。教わった通りにやったら、遠くまで飛ぶようになった。上手に打てるとうれしいし、また来たい」と満足していた。当クラブのメンバー25人はゴルフクラブやボールの準備、コ

## 岐阜県・可児ライオンズクラブ ゴルフ人口の裾野を広げよう！ 可児ジュニアゴルフ教室を開催



ースでのカーットの運転など、裏方の仕事で汗を流した。ゴルフはマナーを重視したスポーツとして、青少年の健全育成にも役立つと考えている。今後、可児市ゴルフ協会と市内ゴルフ場の協力を得て、ゴルフの楽しさを伝えていきたい。本年度はこの教室を4回計画しており、将来的にも継続する予定だ。当クラブは他にも17の事業を展開し、将来を背負っていく青少年育成に全力を投入している。（青少年健全育成委員長／赤羽章）



337-B地区

大分中央ライオンズクラブ

## U-14サッカー大会を主催 予選後には薬物乱用防止教室



8月27日と28日に、大分中央ライオンズクラブ（51人）は14歳以下を対象とした第1回U・14サッカー大会を主催した。初日の27日は予選ラウンド。西部スポーツ交流広場とリバーパーク犬飼の2会場・4面を使って実施した。夏の暑い日差しの中、参加したのは県内の中学生16チームだ。

予選ラウンド終了後には、大分西中学校体育館において、サッカー大会参加者及び関係者・父兄およそ400人を対象に、薬物乱用防止教室を実施。開会

の代表者あいさつでは伊藤博雅会長が100周年を迎えたライオンズクラブについて紹介した。講師を務めた松本悠輝（松本内科循環器科クリニック院長）が担当し「薬物乱用はダメ・ゼツタイ」と題した講演を実施。「薬

にむしばまれた脳や体は元に戻らない。正しい知識と強い意志を持って薬物には絶対手を出さないでください」と呼び掛けた。

翌28日の決勝ラウンドはリバーパーク犬飼、サン・スポーツランドみえ、三重総合グラウンドで行った。午前中は少し雨が

降ったが、無事に決勝ラウンドを行うことが出来、ヴェルスバ大分の優勝で幕を閉じた。

この大会を実施するに当たり、実行委員会では会議を何度も重ね、企業協賛広告を広く募集して予算確保をした。

次年度も行う見通しも出来、青少年健全育成の目的も達成し、大変有意義なアクティビティとなった。初めての事業で不安もあったが、関係者の皆さんの評判も上々。会員一同ますます成功したと感じている。

（幹事／阿南宣弘）

三条イーストライオンズクラブ（35人）は7月16日、三条市神明町の神明宮境内の公園で、整備活動を実施した。この活動は、地域プレゼントとして公園や遊び場の修繕を行ったものであり、ライオンズ国際協会100周年記念のレガシー・プロジェクトの一環として実施した。

神明宮は三条市の中心部にあり、境内の公園は、古くから広く市民に利用されている。そこで、市民に愛される公園の更なる景観向上、また輻射熱軽減などの環境向上のために行った。

333-A地区

新潟県・三条イーストライオンズクラブ

## レガシー・プロジェクトの一環 公園の整備活動を実施



当日は、朝から会員とその家族などが参加し、約6千ポットのタマリユウ（リュウノヒゲ）の植栽を行った。広い公園内に6千ポットもの植栽を行うため、当初は1日ばかりの作業を想定していたが、会員の手の良さに助けられ、予定より短い半日の作業で終了した。

また、今回の植栽に先駆け、垣根用に桜の苗木9本とサザンカ15本の植栽を時季の適した4月に行っており、今回のタマリユウの植栽をもって同公園の整備活動を終わることが出来た。

また作業中は、加藤敏敦333・A地区ガバナ、堀学100周年記念コーディネーター、佐藤和雄環境保全委員長も駆け付け、作業を行う会員を激励して頂き、レガシー・プロジェクトにふさわしい奉仕活動となった。

今回の植栽後にも手入れが必要であり、先に植えた桜が咲き、また植栽したタマリユウが育つまで、今後数年間は引き続き当クラブでメンテナンスを行っていく予定である。

（PR・情報・IT委員長／藤田博史）



茨城県・土浦ライオンズクラブ

## 40周年記念事業で作成した 花壇と藤棚の整備



土浦ライオンズクラブ（122人）は2004年12月にクラブ結成40周年記念事業の一環として、「自然との共生」をテーマに地元筑波線（土浦～真岡）虫掛跡地に花壇（3m×10m）を作成した。この筑波線跡地はりんごロードとなり、多くの市民がジョギング、ウォーキングコースとして活用され、藤棚の下は休息場になっている。筑波線はJR土浦駅から栃木県の真岡までをつなぐローカル線で、最盛期には多くの高校生が通学に利用していた。また春、

秋の行楽シーズンにはJR上野駅からつくば駅まで走る特別ダイヤの列車があり、多くの登山愛好者が霊峰筑波山を訪れた。筑波山は山頂（876m）から関東平野が一望出来、晴れた日には富士山も見ることが出来るため、愛好家には足慣らしの場として、近隣の小、中学生には春、秋の遠足のコースとして親しまれている。現在は山頂までケーブルカーが利用出来るようになり、観光客にとって大変便利になった。ケーブルカーに沿って山頂までのタイムを競う高

校生もおり、地元の老若男女にとって貴重な存在となっている。また神社で安産祈願、出産お礼七五三祝い、成人報告、結婚式を行う人も多い。このように筑波山は地元民にとってかけがいのない山である。また中腹のつじが丘はハンダグライダーに格好のフィールドとして広く県内、県外より多くの愛好者が訪れそれぞれが技を競う場でもある。当クラブのパナーも筑波山、震ヶ浦を圖案化している。  
（会長／塚本勝則、PR委員長／大和田正俊）

東京堀留ライオンズクラブの菅原雅雄330・A地区元ガバナーが、ライオンズクラブ国際協会最高のアワード国際親善大使賞を受賞した。菅原は、日本のライオンズが一複合だった1963年にチャーター・メンバーとして同クラブに入会、68年東久邇ガバナー期にはキャビネット副幹事を務めた。その後、年次大会で日本が八複合地区となる決議が行われた74年、諸井ガバナー期にはキャビネット会計・幹事代理を務め、歴史の転換点に重要な役割を担った。82年、内

田ガバナー期キャビネット幹事、87年、川島ガバナー期キャビネット幹事を歴任し、96年に地区ガバナーに就任。八複合ガバナー協議会議長連絡協議世話人等の他、地区・複合地区の各種委員会委員長、近年は八複合国際理事選挙管理委員会で活躍される等、数々の役職を歴任し、ライオンズの発展に大きく貢献されている。この度、半世紀以上にわたり、菅原が崇高なるライオンズに対して献身的な努力を重ねてこられた姿が評価され、山田實紘国際会長から、ラ

東京堀留ライオンズクラブ

## 長きにわたる活躍が認められ 菅原元ガバナーが国際親善大使に



ライオンズクラブ国際協会が会員に贈る最高位のアワード「国際親善大使賞（アンバサダー・オブ・グッドウィル）」が贈呈され、「ライオンズ国際親善大使」に任命された。このアワードは元国際理事に贈られるのが慣例であり、今回は極めてまれなこと。330・A地区の現・元ガバナーとしては64年間で3人目の受賞だ。菅原がライオンズの発展に今後も、更なる尽力されることに期待致したい。  
おめでとございました。  
（元国際理事／山浦晟暉）



LIONS ON LOCATION

ニュージーランド：アッシュハースト・ポハンギナ ライオンズ倶

少し風変わりなオークション開催



アッシュハースト・ポハンギナライオンズ倶はオークションを開いている。入場料は1ドルの硬貨だ。

このオークションでは何が売られるかは分からない。子豚、子牛、柵の材料となる針金、ヨットに椅子、バイク……キッチン

の洗面台や古い冷凍庫なんかも商品だ。クラブでは35年間にわたってこのオークションを実施し続けてきている。地主や小自作農にとっては売る場所を提供する絶好の機会である。客にとっては

興味が湧くような商品や掘り出し物を見つけ出すためのオークションだ。

元々は家畜が売れる程余ってしまった小自作農を対象としたオークションだった。一頭や二頭の羊、子牛、鶏など家畜なら何でも。写真で見ても分かる通り、エミューさえもが出品され入札されていた。

当時、少数の家畜を売る機会には非常に限られていた。家畜を売る際は何でも数が多かったのだ。そのため、このオークションは地元の農家の面々に受け

入れられたという。

昨年、クラブでは1万ドルを売り上げた。また、2千ドルが入場料として入ってきたため、パームストーン・ノース・レスキュー・ヘリコプターに寄付をした。

オークションはポハンギナ・バレイにある、マクドナルドの農場で行われた。このオークションが一風変わった雰囲気で行われたのは、事務局が羊毛を刈り取るためのみすばらしい小屋に開設されたこともあるのかもしれない。

ウクライナに旅行した時、するべきことはシンプルだ。それは、コサツクのように振る舞うことである。

キエフライオンズ倶は多国籍クラブである。メンバーには仕事でウクライナに来ているアメリカ人、スペイン人、ドイツ人など、さまざまな人々が所属している。

そんな背景を持つキエフライオンズ倶ではカラフルなコサツク・デーを開催している。ウクライナのフォークソングが歌われ、コサツクに扮した騎手が

LIONS ON LOCATION

ウクライナ：キエフライオンズ倶

10万ドルの売り上げ  
コサツク・デーの実施



乗馬技術を披露する。行商人は陶器、衣服、金属加工品に加え、ウクライナの伝統料理であるサーロ（豚の脂身の塩漬け）を販売していた。

乗馬はウクライナという国の魂を表現しているんだ。わずかに乱暴に見えるそぶりは、その確かな乗馬技術と相まって勇敢さが感じられるようになっていく」と称賛していた。

このイベントでクラブは昨年、10万ドルを売

が感じられるようになっていく」と称賛していた。

このイベントでクラブは昨年、10万ドルを売

この多国籍クラブには、もちろん数多くのウクライナ人が所属している。クラブの例会は英語で行われている。



# 3分間 ライオンズ アクティビティ編



LCIF  
ライオンズクエスト…来歴

## 学校にはなかった、「生きる力」を学ぶプログラム

ライオンズクエスト（LQ）は、

青少年にライフスキル（生きる力）を身に付けさせることを目的とした教育プログラムです。ライフスキルは、自分の感情や行動をコントロールする力、他者と良い関係を結ぶ力といった「心理社会的能力」に支えられています。

今や世界90カ国、1300万人以上の青少年が学んだLQですが、いつ、どのようにして誕生したのでしょうか。

LQはアメリカの大学生リック・リトルの考えから生まれました。1975年、19歳のリックは交通事故で大けがを負い入院。退院して間もなく、母親が睡眠薬を飲んで倒れているのを見つけます。両親は既に離婚しており、リックは次々と自分以降りかかるこうした困難をどうしたら乗り越えられるのか、途方に暮れ

てしまいました。

そうした中、これまで学校の勉強では教わってこなかった、人生で起こり得るさまざまな問題に対処する方法を身に付ける必要があることに気がきます。リックは全米を巡り、青少年、教師、発達の専門家たちに話



を聞きました。そしてついに77年、高校生向けの「クエスト・プログラム」を完成させたのです。

これに着目したのがライオンズクラブです。84年に正式なパートナーとなり、プログラム名を「ライオンズクエスト」としました。幼稚園から高校生まで対応出来るよう、年別に三つのLQプログラムを作成。いずれも児童、生徒たちに前向きな行動を促し学力を向上させるものとして、独立した調査機関からも高く評価されています。

02年にはLCIFがプログラムの所有権を獲得。LQはライオンズの主要な青少年育成プログラムとして世界中に広がっていきました。

日本でLQが導入されたのは99年度。ジム・アービン国際会長（当時）の強い勧めによるものでした。特定非営利活動法人青少年育成支援

フォーラム（JIYD）が、日本語教材の開発やプログラム普及等に当たる日本でのLQ実施団体として、LCIFから指定されました。

しかし英語のテキストを日本語に置き換えてすぐに使えるわけではありません。日本の教育に合うように思考錯誤を重ね修正が繰り返されました。そしてついに01年、330・C地区（埼玉県）がスポンサーとなり、日本語版教材の開発に携わっていた並木茂夫氏が校長を務める芝東中学校がパイロット校となって、日本初のLQプログラムが実施されたのでした。

教師の説明を聞くという従来の授業とは異なり、LQは生徒が主体となって作り上げていくものでした。実際に関わった教師や生徒はその有効性を実感。LQは着実に日本各地に広まっていきました。



# ボブ・コーリユール国際会長公式訪問

9月7日、ボブ・コーリユール国際会長の330〜337複合地区公式訪問が東京都新宿区の京王プラザホテルで行われ、全国から620人の会員が出席した。コーリユール国際会長はより多くの奉仕を行うことで世界をより良くしていくと述べ、国際協会創設100周年に向けて奉仕活動を更に充実させようと訴えた。その講演を収録する。





# 私

たちライオンズは皆、世界をより良くしたいという思いを持っています。

私は本日、そうした思いを胸に抱く世界212カ国、4万6886クラブ、133万5168人のライオンズ・メンバーを代表してごあいさつ申し上げます。

私は福岡国際大会で国際会長に就任しましたので、国際会長として訪れた最初の国は日本ということになります。福岡を離れてから、既に十数カ国を訪問しましたが、どの国でも、福岡では大変すばらしいおもてなしを受けたという声を聞きました。皆さんの温かい心が、輝く太陽のように各国のライオンズの心を照らしたのです。

福岡国際大会が終わって以降、私と同様に皆さんも、より良い世界を築くためにさまざまな活動を行ってこられたことと思います。全世界のライオンズが奉仕に費やした時間は、7月と8月の2カ月だけで550万時間に及びました。そしてこの2カ月間で6千人近い会員を増やし、その数はますます増え続けています。私が日本に降り立ってからの48時間だけでも、全世界で250人の会員が増えています。

今年度の国際会長テーマは「次なる

山を目指して」です。「次なる山」とは新しい挑戦や新しい機会のことで、より多くの人々に対して新たな方法で奉仕するチャンスがあるということを意味します。日本のライオンズの皆さんが、そのチャレンジに向かって歩んでおられることに感謝申し上げます。今朝私は地区ガバナリーの皆さんと会議を持ち、それぞれの地区で実施あるいは計画されている数々のプロジェクトについて報告を受けました。カンボジアでの学校建設、薬物乱用防止の教室やパレード、医療奉仕、ライオンズクエスト・プログラムについて伺いました。環境保全や視力ケア、食料支援、



青少年育成のプロジェクト、自然災害で被害に遭われた方々への支援もありました。また日本のライオンズの皆さんは、LCIFに記録的な貢献をされています。このように地域社会、ひいては世界をより良くするために尽力されている皆さんとうしてお会い出来ることを、光栄に思います。

今年度がスタートしてから、ここにいらっしやる地区リーダーの皆さんはすばらしいリーダーシップを発揮しておられます。しかし、ライオンズクラブにとっていちばん重要なのはクラブであり、私たちの中で最も中心的な役割を担っておられるのはクラブ会長の皆さんです。どの地域社会においても、実際に奉仕を提供しているのは各クラブだからです。支援を必要とする人々に手を差し伸べるのは地元のクラブであって、地域の人々が注目しているのは地域のクラブです。地域の人々が参加したいと思うのは地元のクラブであり、一方で会員が去っていくのもまたクラブであります。だからこそクラブが重要なのです。ここ日本では各クラブがすばらしい活動をしておられます。福岡国際大会が終了してからは、日本の会員は1367人増加しました。これらの方々にはクラブの活動を

気に入ったからこそ入会されたのです。クラブの奉仕活動に感銘を受け、そうしたすばらしい活動を数多く行っている組織の一員となることに喜びを感じたことでしょう。

今年度は幾つかの目標を掲げたいです。まず一つ目は、これまで奉仕を提供出来ていなかった人々を含む更に多くの人々に、より多くの奉仕を提供することです。私たちは100周年記念奉仕チャレンジで、2018年6月までに1億人に奉仕するという目標を掲げました。この目標が達成されたことを、今日ここに報告します。また私たちはコミュニケーション・レガシー・プロジェクトが開始してからの件数を2千件と予想していましたが、実際には現在5千件のレガシー・プロジェクトが進行中です。日本でも多くのレガシー・プロジェクトが実施されています。

もう一つの目標は、これまで以上に良いリーダーを増やすことです。良いリーダーはクラブを強化し、強化されたクラブはより多くの奉仕を地域に提供することが出来ます。更にもう一つ、会員増強に関する目標があります。創設100周年を迎える今年度、ライオンズクラブの歴史上最多の会員数を記録しようという目標です。私たちがなぜ会員を増や





講演後、330-A、B、C地区の新会員各5人ずつ計15人にコーリュウ国際会長夫妻からピンとバナーが贈られた。国際会長は「出来るだけ早く、時間と労力を費やしてクラブのアクティビティに参加してください。地域に奉仕することによって、真のライオンとなるのです」と述べて新会員を激励した

したいのかといえ、会員が多ければ多いほど、より多くの人々に奉仕を提供出来るからです。この目標に向けて私たちは順調に進んでいます

が、目標達成のためには今後も一丸となって努力しなければなりません。奉仕が必要な地域に新たなクラブを結成することも必要ですし、既存のクラブを更に強化することも必要です。そして全てのライオンズ・メンバーが、地域のために全力を尽くすことも必要です。今年度掲げた目標は、私たちの100周年を祝福するための目標です。これまでで最良の年とするため、皆さん一人ひとりに最大の努力をお願いします。

皆さんにお尋ねします。

世界中のより多くの人々に更にすばらしい奉仕を提供するため、私と

## 「コーリュウ国際会長への1問1答」

**Q** 私たちの地区では将来地区ガバナーとなる新しい指導者の育成に努めていますが、なかなか難しいのが現状です。リーダーを育てるために何か良い方法がないか、ヒントを頂けますか？（地区ガバナーとの会議での質問）

**A** リーダーの育成は確かに難しい問題です。まず長期的な取り組みと



コーリュウ国際会長に続きダイアン夫人も講演し、各国を訪問した経験から教育の重要性を訴えて、教育支援に注力してほしいと呼び掛けた

一緒に働いてくれますか？（拍手）

そして、私たちの組織をこれまでで最大の規模にするために一緒に働いてくれますか？（拍手）

この世界をより良くするために、私たちのライオンズクラブをこれまでに以上にすばらしい組織にしていきたいと思います。

としては、2年後、3年後、更にその先にリーダーとなる人材を今のうちに見つけておくことです。もし既存のメンバーの中で見つからない場合にはメンバー以外にも目を向け、地域の中でライオンズのリーダーにふさわしい人を探しだし、クラブに招請して教育していくのも一つの方法です。中期的な





コーリュウ国際会長は6日午前、東京・竹橋の毎日新聞本社を訪問し丸山昌宏同社社長らと会談した。毎日新聞は過去にスズラン給食やインド救急事業で共にキャンペーンを張るなどライオンズとは縁が深い。今回の会談でもコーリュウ会長と丸山社長は、今後環境問題などで協働出来れば、と将来的な展望を話し合った



6日午後には東京・江戸川区の小松川第一中学校を訪し、同区内5クラブで組織する「ライオンズクラブ江戸川青少年育成委員会」の薬物乱用防止教室を視察。国際会長は生徒らに「皆さんには無限の可能性ががあります。薬物に手を染めることで、輝かしい未来を自ら閉じることのないようにしてください」と語り掛けた



7日の公式訪問の前に、国際会長と地区ガバナーの会議が開かれた。会議では各地区の活動状況を報告。メモを取りながら聞き入っていたコーリュウ国際会長は、活発な奉仕活動を評価すると共に「世界は変化しており、より多くの人々に奉仕するためにはこれまでと異なる新しい方法で奉仕することも必要になる」と話した

取り組みとしては、ゾーン・チェアパーソンやその他のリーダーをよく観察し、もう少し準備すれば地区ガバナーを目指せるという方を特別に時間を掛けて養成し、ガバナー就任への近道を作って導いていくことも必要です。

Q 日本では昨年度、山田實絃国際会長の下で一丸となって会員の増強や質の向上、100周年記念奉仕事業の実施、そして組織の強化にまい進しました。国際会長が今年度、私たち日本のライオンズに特

期待することがありましたら、

出来れば具体的に教えてください。  
(公式訪問での質問)

A まず初めに、これまでの日本のライオンズの皆さんのご努力に感謝申し上げます。今年度、会員増強に関しては、各地区が昨年度末のクラブ数から1クラブ増やすことをお願いいたします。これが簡単な目標でないことは承知しています。クラブを結成するに当たって重要なことは、ライオンズの活動を必要としている地域がないかよく調査することです。そしてスポンサー・クラブは新しいクラブが順調

に成長して、しっかりとした奉仕が提供出来るように見守り、サポートする必要があります。スベシヤル・インタレスト・クラブの結成も考慮に入れてください。世界には眼科医だけで構成されたクラブがありますし、私の地区には弁護士や裁判官だけのクラブがあります。アンティーク・カー愛好者のクラブも結成されました。共通の関心や趣味を持った人たちが集まってクラブを作り、地域社会へ奉仕しているのです。もう一つお願いしたいのは、既存クラブの強

化です。各クラブは昨年度末の会員数から3人増員してください。これもまた大変な目標であります。しかし無理なお願いだとは思いません。地域をよく見回せば、奉仕活動をしたと思いつきながら自らは行動を起こせず、声を掛けられるのを待っている方が必ずいるはず

です。私たちが声を掛けなければ、その方たちがライオンズとして地域に奉仕をする機会を奪うことになりません。困難な目標かもしれませんが、皆さんなら達成出来ると思います。私は確信しています。



特集・フードバンク

# 見えない貧困と向き合う フードバンク

食品会社や農家などから無償提供された食料を、福祉施設や生活困窮者に無料配布するフードバンク。その活動が少しずつ広がりを見せる中、先駆的取り組みとして自治体や学校と連携し、受益者と直接つながり始めたフードバンク山梨を取材した。

(取材/鈴木秀晃)

特定非営利活動法人 フードバンク山梨  
〒400-0214 山梨県南アルプス市百々3697-2  
Tel : 055-298-4844 Fax : 055-298-4885  
Web : <http://fbyamana.fbmatch.net/>  
※2010年11月～2016年3月の食料支援実績  
1,356世帯、2,810人に16,411箱(152ト)



命に直接つながる活動

「本当に幸せな1カ月でした。今月は一度もお米を買わずにすみました。牛乳やタマゴ、納豆、チーズ、お肉など、いつももっとたくさん食べさせてあげたいと思っていたものにお金を回すことが出来ました。それでも5千円以上出費を抑えることが出来、ありがたくて涙が出ます。2年

以上穴の開いた靴をはいている孫に、何とか靴をと考えています。感謝してもらえきれません。これからも皆様の活動が広く支援され、長く続き、多くの方々に希望の種が届きますよう、心から願っております。

協賛企業の皆様、今回のプロジェクトに参加して下さりありがとうございます。『貧すれば鈍する』という言葉通り、最悪のことまで考えた日々がありました。そんな時、フ

フードバンクとは

農林水産省のウェブサイトでは、フードバンクとは「食品企業の製造工程で発生する規格外品などを引き取り、福祉施設等へ無料で提供する団体・活動」と紹介している。2013年度の農水省統計によると、日本の事業系食品廃棄量は年間1,927万トんに上り、これらの約83%は再生利用等がされているものの、本来食べられるのに廃棄されている、いわゆる「食品ロス」が年間330万トン含まれるという。一方、家庭からの食品廃棄物のうち可食部分と考えられるのは302万トンで、事業系と合わせると632万トンが食品ロスだと考えられている。食品廃棄物の排出規制と資源としての有効利用を推進するために制定された「食品リサイクル法」は農水省の所管下にあり、同省はその目的達成の一つの方法として、フードバンクの必要性を訴えている。

フードバンク活動は1967年にアメリカで始まった。ベースとなった団体は現在、フィーディングアメリカの名で、全米約200のフードバンク団体を統轄する組織となっている。日本では2000年5月、東京の山谷や渋谷で活動していたホームレス支援者たちのうち、湯浅誠（法政大学教授/社会活動家）、藤田寛（団体職員/現フードバンク山谷農場主宰）、チャールズ・E・マクジルトン（現セカンドハーベスト・ジャパン理事長）の3氏が共同代表となって、国内で初めてとなるフードバンク活動が始まった。

最初の活動から十数年が経つ中、少しずつ輪が広がり始め、現在、日本全国で50~60カ所のフードバンクが活動していると言われる。が、フードバンクの認知度はまだ高くはないのが現状。一方、これまではフードバンクの運営団体が困窮者支援団体に食料を提供するのが一般的だったが、この取り組みに参加する自治体も増えつつある。そして、フードバンクと自治体が連携することで活動内容も広がり、安全性や品質には問題がないのに商品として流通されない「流通困難食品」を、福祉施設や生活困窮世帯に提供することで有効活用し、更にそれが食品ロスの解消につながることも期待される。

世帯に食料を送る「フードバンク子ども支援プロジェクト」を実施している。今夏のプロジェクトには、山梨県内の複数のライオンズクラブなど、25の企業・団体が協賛。自治体や学校などから要請のあった222世帯、808人（そのうち6割の488人が子ども）に毎週1回、食料を送り届けた。

プロジェクトのきっかけとなったのは、フードバンク山梨が食料支援をしていた、子どものいる家庭を対象にしたアンケートだった。この調査で、8割弱の家庭が1食120円未満で生活していることが分かった。子どもたちは学校給食で何とか栄養を取っているため、夏休みになると痩せてしまう子もいた。

「私が訪問した中にも、カップラーメン1個をお母さんと子どもで分け合って食べているという、とても深刻な状況の家庭がありました」と、米山理事長は話す。

そんな中、ある小学校の教頭から「うちもプロジェクトに参加したい」という要請があり、学校との連携が始まった。その教頭の話では、ある子どもが夏休み中に学校へ来て「先生、何か食べるものない？」と聞いてきたのだという。第1回のプロジェクトでは、この小学校から13





世帯の申請があった。中には、学校が把握している困窮家庭を行政が把握していない例や、学校も把握していなかった家庭が入っていた。

そこで、自治体や教育委員会、学校など、さまざまな機関との連携が重要であることが分かった。その一環で、フードバンク山梨は5月12日、山梨県中央市・中央市教育委員会と「子どもの貧困対策連携協定」を締結。これによりフードバンクは学校を通して支援の申込書を就学援助対象家庭に配布、支援を希望する家庭はフードバンクに直接書類を送れるようになった。

その結果、今夏は中央市の小・中学校8校との連携を含め、222世帯、488人の子どもに食料支援を行った。行政と協定を結び、学校と連携することで、見えにくい貧困家庭の子どもたちへの支援が可能となった。米山理事長は、これが一つのモデルとなり、支援の輪が広がればと期待している。

## 食品ロスと貧困問題

フードバンク山梨に限らず、企業や個人から食べ物を引き取り、生活に困っている人や福祉施設などに無料で届けるフードバンク活動は徐々



に広がりを見せている。最近も、神奈川県黒石祐知事が県議会本会議でフードバンク活動を後押しして、いく考えを明らかにしたり、11月の栃木県知事選で4選を目指す福田富一知事がフードバンクへの支援を公約に盛り込むことを表明したりと、フードバンクという言葉が耳にする機会は確実に増えている。

ただ残念なことに、その活動が正しく伝わっているかというと、そうとも言いえないのが現状だ。先日もあるテレビ番組でフードドライブが紹介されたが、その際、フードバンクをフードドライブの一形態と紹介するなど、誤った認識で報じられることもある(※フードバンクの一形態がフードドライブ)。

その辺りを米山理事長は「コンクリートに花の種をまいているような感じ」と表現する。そこですまは、花が咲く豊かな土壌を作るのが先決と、各地のフードバンクに呼び掛け、昨年11月13日、東北から九州までの11団体によって「全国フードバンク推進協議会(米山けい子代表・フードバンク山梨理事長)」が設立された(現在は17団体が加盟)。推進協議会の設立を記念して開催されたパネル・ディスカッションでは、全国的なネットワーク組織の役割や、食品ロス削減、子どもの貧困対策などについて、活発な議論が交わされた。

パネル・ディスカッションで話題になった食品ロスとは、前ページ囲み記事で触れたように、本来食べら



れるのに廃棄されている食品で、これには次のような原因が考えられる。

①季節限定商品、イベント用やキャンペーン用商品、規格変更商品、新製品発売による販売打ち切りなどの理由で、賞味期限内でも店頭から撤去する

②食品の製造日から賞味期限までを3等分に区切り、納入期限は製造日から3分の1の時点、販売期限は賞味期限の3分の2の時点までを限度とする慣習「3分の1ルール」により、それぞれで期限を過ぎた商品は店頭から撤去・廃棄

③包装の破損や汚損、印字ミス、印刷のずれ、規格外品

④農作物などの予想以上の収穫、流通量の不足など

「でも、奥様が重い病気を患い、ご主人はその看病に専念するため仕事を辞め、長期にわたる闘病生活で貯金も底をついてしまったのです。車は車検切れ。電気を止められ、一家4人、毎日おかゆでしのいでいたのですが、おかゆを作る米も尽きてしまい、私たちにSOSを送ってこられたのです」(米山理事長)

日本の子どもの相対的貧困率はOECD加盟国34カ国中10番目に高く、OECD平均を上回っている(※相

また、消費者側も、日付の新しい商品を求めたり、箱が汚れていたりつぶれたりしていれば、それを避ける傾向がある。このように、需給両方の動向が、流通困難食品を生み、食品ロスを増やすことにつながっている。

一方、最近注目され始めたもう一つの話題、貧困問題について米山理事長は「日本では今、外からは見えなない貧困が確実に広がっています」と語り、自身の体験を話してくれた。

ある時、フードバンク山梨に「明日食べるパンを買うお金がない。助けてください」という電話が入った。1週間分の食品を持って市の担当者とその家庭を訪ねてみると、立派な庭のある2階建ての一軒家で、自家用車も保有していた。



対的貧困率<sup>1</sup>国民全体の所得の「中央値」に対してその半分に満たない所得の世帯人数の割合を示す数値で、所得格差の大きさを表すとされている。本誌4月号特集「子どもの貧困」でも触れたが、厚生労働省の調査によると、日本の子どもの貧困率は16・3%。6人に1人が該当し、300万人以上の子どもが貧困状態にあると考えられている。しかも、ひとり親世帯に限ると、その割合は54・6%に上り、子どもがいるひとり親世帯の相対的貧困率はOECD加盟国で最も高くなっている。

## 鍵は自治体、学校との連携

そんな中、昨年発足した全国フードバンク推進協議会は、政策提言にも積極的に取り組んでいくことにし、この9月には、農林水産省で策定中の「フードバンク活動における食品の取扱い等に関する手引(案)」に対し、加盟17団体からの意見を集約して、意見書として提出した。

欧米ではフードバンク活動を推進するための法律や制度が整備されているが、その点、日本は立ち遅れている。例えば、アメリカの農務省は、フードバンク関連の予算(2014年度は5100万<sup>ドル</sup>、約53億円)を



持っており、フードバンクに対し助成金を出している。また、農家や食品製造業者から余剰農畜産物を買取り、フードバンクへ提供するなど、の支援も行っている。世界で初めて設立されたアメリカ・アリゾナ州の「セントメアリーズフードバンク」の場合、年間でおよそ20億円分に相当する食料を提供しているが、その1割に当たる約2億円の補助金を得ているという。

また、推進協議会では2015年12月から16年1月にかけて、第1回全国フードドライブ・キャンペーンを実施した。この時は、九つのフードバンクが参加。合計11トンの食品が集まり、推進協議会加盟のフードバンクを通じて、福祉施設や生活困窮世帯への支援に活用された。

フードドライブとは「食べ物(フード)を集める運動(ドライブ)」を意味し、家庭にある食料品を学校や職場などに持ち寄り、集まった食品を福祉施設や生活困窮者、フードバンクに寄付する運動を指す。フードバンク運動が進んでいる欧米では日常的に行われており、全国的なフードドライブ・キャンペーンも一般的な運動として定着している。

フードドライブは、フードバンクに限らず、学校や職場など、さまざま





フードバンク山梨では、県内に12店舗を展開する「食品スーパーやまと」と、Aコープ(2店)の協力を得て、買い物客がいつもより一品多く購入して、レジ通過後にそれを寄付出来る「きずなBOX」を設置。地域住民が気軽にフードバンク活動に取り組めるようにしている

まな場で比較的容易に取り組める活動と言える。その中で地域の人たちの善意を集め、それを同じ地域の福祉に生かすことが出来るという点で、多くの人たちに問題を認識してもらおう足がかりともなる。いわば「花の咲く土壌作り」としての役割も期待出来る。実際、ライオンズクラブでも、後半で紹介する長野中央ライオンズクラブや、年次大会に合わせてフー

ドドライブを実施した332・A地区(青森県)などの事例があり、地域社会や地区内のライオンズ会員に、フードバンク活動はもとより、食品ロスや貧困問題に関心を持ってもらうきっかけとなっている。

前述のように、フードバンク活動は徐々に広がりを見せ始めてはいるが、お世辞にも認知度が高いとは言えない。フードバンクの活動内容と

ころか存在すら知らない食品関連会社も多く、さまざまな理由で生じる食品ロスの削減に、フードバンクを利用するという選択肢が出てこない。また、自治体や学校と連携して生活困窮世帯に対する食のセーフティネットの役割を果たしつつあるフードバンク山梨のような例はあるものの、多くの場合、自治体や特に学校と連携するのは難しいのが現状だ。

しかし、食品関連会社にとっては、可食部分の食品廃棄量を減らして廃棄に関わる費用を抑制し、更には社会貢献も出来るという、非常に価値ある活動であるはずだ。また、法律等の制度ではとらえきれない生活困窮者を支援する具体策として、神奈川県知事や栃木県知事のみならず、フードバンクとの連携に興味を示している自治体は多い。

そして、これらの課題を前に米山理事長は、地域に密着し、行政ともいい関係を築いているライオンズクラブに大きな期待を寄せている。

確かに自治体や学校と連携する上でのバックアップや、地域に呼び掛けるのフードドライブの実施、更には農産物や加工食品を扱う会員がいればその橋渡しなど、ライオンズクラブとして取り組める活動はいろいろ考えられそうだ。また、欧米と違って政府からの助成などが無い日本のフードバンクは財政基盤が弱いため、資金援助などの取り組みがあれば助かるだろう。

ヘレン・ケラーはライオンズクラブの国際大会で、「皆さんにとって私は機会です」と語り掛けた。フードバンクは、その活動を通して自分たちの地域社会の中にある「見えな



# ライオンズの食料支援

100周年記念奉仕チャレンジの奉仕分野の一つになっている食料支援。国内の貧困問題が表面化する中、地域のニーズをとらえたクラブが支援の取り組みを始めている。また、アメリカには独自に食品貯蔵所を運営して生活困窮者を支えているクラブがある。

## 食を通じた奉仕活動フードドライブ

長野中央ライオンズクラブ

「温かいご協力ありがとうございます」

市民の善意に対する心からなる感謝の声が響いています。

長野市の目抜き通りで10月2日に行われたイベントに「フードドライブ」のブースを出展したライオンズの、

長野中央ライオンズクラブ（北村健一会長／118人）は、9年前から継続事業としてフードドライブを実施



しております。今や「食を通じた奉仕活動」の意義が広く市民の間に伝えられると同時に、ライオンズクラブに対する社会的認知度を高める成果を挙げつつあります。

フードドライブとは、1960年にアメリカ・アリゾナ州で始められた活動です。購入したまま家庭の棚で眠っている食品を持ち寄り、それを必要とする方々に利用してもらおうというもので、食を通じて相互扶助の精神を醸成すると同時に、いわゆる「食品ロス」を減らすという環境面での効果も期待される、実効的な社会活動です。

私たちは、フードドライブが脚光を浴びるようになる以前から食を通じた奉仕に着目し、活動を開始しました。当時はまだ、食品そのものを他者に寄付するという社会的概念が乏しく、寄付も集まりにくい状態でした。しかし、地道に活動を重ねるうちに、次第に「食の奉仕」の意識が伝播され、やがて多くの食品をご寄付頂けるようになりました。前々

回からは、寄付をした児童養護施設の子どもたちから感謝の言葉を添えた色紙が届き、大きなやりがいを感じているところです。

ところで、当地でフードドライブの認知度が高まった理由には、私たちが続けてきた活動に併せて、我が国でも現実的となってきた貧困問題があると考えられます。

厚生労働省の2012年調査によると、ひとり親家庭の54・6%が貧困状態にあり、毎日の食事に事欠く家庭も多いことが明らかになっています。また、我が国の生活保護世帯数は約160万世帯、そのうち母子家庭数は約11万2千世帯で、その中で生活困窮世帯の子どもたちが約300万人いるとも言われ、厳しい社会的現状が浮き彫りになってまいりました。それらの状況を踏まえ、国も平成27年度には「生活困窮者自立支援法」を施行し、いわゆる社会的弱者の方々の支援に乗り出したところと併行して、奉仕団体であるライ





## 生活困窮者を助けるフードバンク支援

千葉県・佐倉むらさきライオンズクラブ

オンズクラブが率先して行動し、市民の心の中にある慈愛の精神を喚起し、食品という形でご寄付頂いた上で、それを必要とする方々に使って

情勢を察知した上で、真に社会から必要とされ、時代に即した奉仕活動を行うべきと考えます。

（食して）頂く行為は、まさに市民レベルの実効ある善行です。

なお、今期からは単一クラブのアクティビティの枠を超え、334・E地区第2部の15クラブにご理解を頂き、

「飽食の時代」と言われる昨今、多くの食品が廃棄されてしまった家庭の戸棚で眠ったままになったりしている食品ロスの現状がある一方で、いわゆる貧困問題を抱える家庭が存在するのにもまた事実であり、社会がいわば「二極化時代」に入ったとも言えます。

共催の形で実施することとなりました。更に、第4部第1部のクラブが自クラブの事業とするために見学に来られるなど、食を通じた奉仕の輪が着実に広がっています。

ライオンズクラブは歴史と伝統ある奉仕団体として、変わりゆく社会

長野中央ライオンズクラブとしてはフードドライブ事業を多くのクラブにご理解頂き、県内はもとより国内、

世界規模に拡大出来ればと考えております。（クラブ幹事／倉野立人）

ご理解頂き、県内はもとより国内、世界規模に拡大出来ればと考えております。（クラブ幹事／倉野立人）

佐倉むらさきライオンズクラブ（橋岡協美会長／29人）では、三浦利次代前会長の方針でフードバンク事業を開始しました。この事業では、生活に困窮した方の当面の食料に役立てて頂くため、家庭に眠るお米や缶詰、麺類など賞味期限が1カ月以上残っている食品をクラブ例会で集め、佐倉市社会福祉協議会にお届けします。家計を担う方の失職やけが・病気などで、今日食べる物もなく困り果て、最後の頼りに、社会福祉協議会にいらっしゃるそうです。



生活困窮者に対する支援メニューはさまざまですが、例えば福祉貸付の手続きは、即日支払いが決定するものではないため、フードバンクがととも役に立っていると伺っています。困り果て、疲れ果てた後に、窓口に見える方が多いようですが、食品を受け取ると「子どもがいるのでとても助かった」「本当にありがたい」と、おっしゃるそうです。

届けると同時に、この事業について会員と会員以外の方に知って頂くよう心掛けて活動しています。お米やすぐに召し上がることが出来るものが喜ばれると伺っていますので、今年度も年末にお届けし、少しでも明るい新年を迎えて頂けるようにと、7月から会員及び地域の方々に協力を呼び掛け準備を進めています。

我々佐倉むらさきライオンズクラブでは、会員のみならず、知人・友人、そして職場の同僚の方々からも食料を提供して頂き、フードバンクにお

フードバンクへの支援は会員家族や地域と共に取り組むことが出来るアクティビティです。佐倉むらさきライオンズクラブではこれからも継続してまいります。（クラブ幹事／渡邊典子）



# 恵まれない人々の友人として

「ライオン誌」本部版2016年5月号掲載取材リポート

アメリカ・バージニア州レイク・オブ・ウッズライオンズクラブ

午前8時45分、レイク・オブ・ウッズライオンズクラブが運営する食品貯蔵所

ライオンズ・フード・パントリー（以下、ライオンズ・フード）の前には何

台もの車が止まり、9時のオープンを待っていた。最初に訪れた利用者は65

歳の女性で、1番の入場券を手に入れようと朝5時に起きて友人の車に乗せ

てもらってきたと言う。彼女は17年間勤めた配送会社を退職後、年金を受給

しながら15歳になる孫を育てており、1年前からここを利用するようになったと話す。

「年金はすぐに底をついてしまうので、ここがあつて本当に助かっています」

この日は正午までの営業で、47人の利用者が訪れた。

レイク・オブ・ウッズライオンズクラブと同ライオンズクラブは、18年前から地域

の人々を空腹から救おうと奮闘してきた。初めは小規模な活動だったが、サブプライム・ショックに端を発した大

不況以降、日々の食事にありつけない人が増えたため、事業を拡大させた。

ライオンズ・フードの副所長で、ライオンズクラブの会員でもあるマイベティ

・ベックは、ボランティアとして働き始めて9年になる。彼女は地域の工場が閉鎖され、住宅建設が落ち込み、

食料支援を求める人がどんどん増加していくのを目の当たりにした。

レイク・オブ・ウッズはワシントンDCの南約110キロに位置し、レイク・オブ・ウッズライオンズクラブの会員

89人の中には、ワシントンの行政機関や軍関係の退職者が多い。町があるオ

レンジ郡は2000年代初め、好調な成長を遂げて人口を増やした。しかし

大不況を経た2010年には失業率が

8・2%に上昇した。

ライオンズ・フードは月に5日営業し、うち3日は朝9時から正午まで、

2日は午後4時から6時までオープン。月1回は外出が困難な人のために配達

も行う。年間延べ4560人に上る利用者の支援に必要な食料品を調達する

ためには、膨大な時間と資金を要する。レイク・オブ・ウッズライオンズクラブは

ライオンズ20人、ライオンズ44人、その他17人からなる総勢81人のボランティアを組織して運営を担う。ボランテ

ィアは毎日のように自家用車でスーパーや最寄りのフードバンクを回って年

間約50トンの食品を集め、訪れた利用者の手助けをし、書類仕事をこなして、

施設の片付けも行う。

運営資金は地域の団体やグループから集まる寄付金の他、クラブが資金獲得事業を行って確保する。ライオンズ

は中古の家具や日用品の寄付を募って毎週土曜日にガーデンセールを開いて

いる他、車椅子や歩行器、杖などの医療器具の貸し出しを実施。ライオンズ

はフリーマーケットを開催し、例会ごとに食料品を持ち寄る。

レイク・オブ・ウッズライオンズクラブが結成されたのは1982年。この活

動は98年、マイティ&キャロル・ウィック夫妻の提案で始まった。当時、困

窮した人々は車で30分以上かかるフレ







デリックバークのフードバンクまで食品を受け取りに出掛けていた。そこでクラブは地元ライオンズ・フードを開設して、数世帯の家族に食品の配達を始めた。現在使っているプレハブ2棟の施設は、昨年2月に3万1千ドルをかけて新設した。ガソリンスタンドや店舗、教会などが集まるタウン・センターに隣接し、土地は所有者が無償で提供してくれている。配布する食品も大半は無償提供されたものだが、缶詰類はフードバンクから500磅につき19セントで調達している。

ライオンズ・フードは初めて訪れた人は誰でも無条件で迎えられるが、継続して利用するには、町の福祉課で食料支援の受給が必要かどうか審査を受けなければならない。その審査を通れば、一人月2回まで利用することが出来る。

フードバンクでは袋詰めした食品を渡すのが普通だが、ライオンズ・フードは違う。パンやシリアル、食肉加工品、缶詰、菓子類、更には新鮮な果物や野菜が並ぶ棚から利用者が好きな物を選べるのだ。リベックは言う。

「自分が欲しい物を選んでもらうことによって、その人の尊厳が保たれます。私たちはここを利用する人たちに敬意を払い、友人のように接しているのです」



## 国際理事 だより



■国際理事  
中村 泰久  
(埼玉県・大宮北)

ライオンズ・メンバーの皆様におかれましては、常日頃より活発なアクティビティ、有意義なクラブ運営をされておられますことに対し、心より敬意を表します。

また、熊本地震並びに度重なる台風災害で亡くなられた方々に対しお悔やみを申し上げますと共に、被害に遭われた方々へお見舞いを申し上げます。

一日も早い復興をご祈念申し上げます。皆様のご支援を頂き国際理事に就任致しましてから、3カ月が経とうとしております。就任後まずは8月7日から13日までイリノイ州オークブルックにある国際本部で開催されました、新任国際理事オリエンテーションに参加してまいりました。

このオリエンテーションには、ボブ・コリユー国際会長を始め執行役員5人、1年目国際理事17人、新任国際理事会アポイントイー5人が参加しました。8日夜のレセプションに始まり、9～11日の3日間は毎日、朝9時から

## 国際理事の大任を拝して

夕方5時まで、ライオンズクラブ創設100周年関連、協会の次の100年を見据えた戦略プラン・LCIFワード、国際理事としての責務など、今後の活動に多に役立つ内容であり、大変中身の濃い充実したオリエンテーションを受けることが出来ました。

私は今年度国際理事会で地区・クラブ行政委員会に配属されたのですが、8日午前中の空き時間を利用して、今回私的の目的の一つでもあった国際本部のミンディ・マークス地区及びクラブ行政部部长と今期の委員会審議内容の確認並びに意見交換が出来ましたことは、非常に有意義でありました。

また9月5日から9日には、ボブ・コリユー国際会長ご夫妻が公式訪問で来日され、同行させて頂きました。6日は毎日新聞社の丸山昌宏社長との会談の後、江戸川区立小松川第一中学校での薬物乱用防止教室を視察。7日は地区ガバナーのアクティビティ報告会と意見交換会、公式訪問並びに晚餐

会。8日は総理官邸において菅義偉内閣官房長官への表敬訪問を行い、国会議事堂見学、浅草散策。そして9日、次の訪問国であるオーストラリアに向かわれました。今回のコリユー国際会長公式訪問は、佐藤宜之、安井克之両国際理事のご指導で、東京での一カ所開催と致しました。遠方より多くのメンバーの皆様にご参加頂きましたこと、深く感謝申し上げます。

10月11日から19日まで、ボブ・コリユー国際会長の出身地であるアメリカ・テネシー州ナッシュビルにおいて国際理事会が開催されます。この理事会が国際理事として本格的な仕事のスタートだと思っております。

今後はメンバーの皆様に向けて、国際理事会での決議事項や審議内容、また国際協会関連、OSEAL関係のことなどについて、地区ガバナーを通じて、またフェイスブックなどのSNSを活用して、より多くの情報を発信して参りたいと考えております。



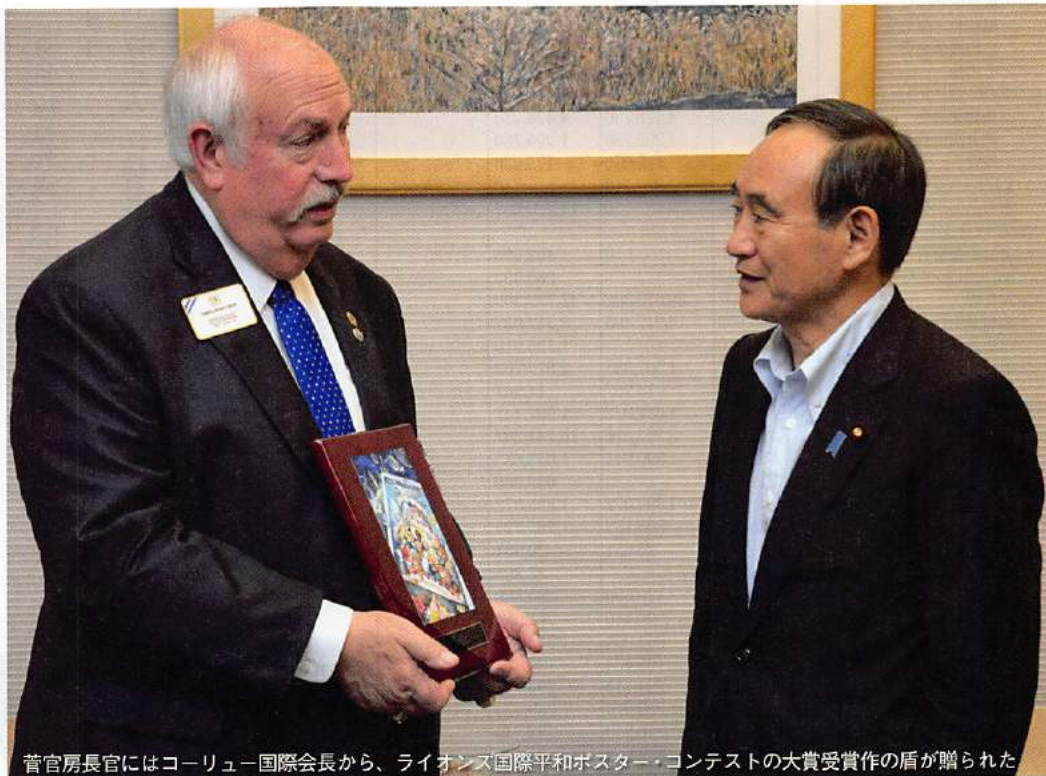
# LIONS NEWS CASSETTE

## 100周年記念奉仕チャレンジの目標、奉仕受益者1億人達成

9月7日、330〜337複合地区を公式訪問したボブ・コーリユー国際会長は、100周年記念奉仕チャレンジの目標である1億人に対する奉仕が達成されたと発表した。チャレンジ期限としていた18年6月より1年9カ月早い1億人突破となった。このチャレンジでは四つの奉仕分野でそれぞれ2万5千人に奉仕することを目指す。1億人の内訳は青少年が3306万8117人、環境が2957万6505人、視力が1583万458人、食料支援が2152万4920人で、視力と食料支援の分野はまだ目標に達していない。また、チャレンジに参加したクラブは全体の61%で、更なる挑戦が求められる。

## ボブ・コーリユー国際会長が菅義偉内閣官房長官を表敬訪問

330〜337複合地区への公式訪問のために来日したボブ・コーリユー国際会長夫妻は9月8日、総理官邸を訪問。安倍晋三総理大臣はG20サミット及びASEAN関連首脳会議に出席中のため、菅義偉内閣官房長官を表敬訪問した。菅官



菅官房長官にはコーリユー国際会長から、ライオンズ国際平和ポスター・コンテストの大賞受賞作の盾が贈られた

なる山とは挑戦すべき課題やライオンズの奉仕の機会を表しています」と応じた。

房長官は神奈川県・横浜ふじライオンズクラブの会員でもあり、終始和やかな会談となった。コーリユー国際会長が世界と日本のライオンズの現況を伝えると、菅官房長官は「日本のライオンズの皆さんは献身的で、非常に熱心に奉仕活動をされています（奉仕への挑戦を呼び掛ける）会長の方針にびったりではないですか」と話した。更に「難民問題などかつては想像もしなかった難しい問題が大きくなる中で、ライオンズクラブの役割も少しずつ変わってくるのではないのでしょうか」と述べ、コーリユー国際会長は「おっしゃる通り世界は変化していますし、同時にさまざまなテクノロジーも発達していますので、今後ライオンズの奉仕にも新たな機会が生じ、変化していくと考えています。今年度の私のテーマは『次なる山を目指して』で、次

## 会議録

### 第2回ライオン誌日本語版委員会（9月8日）

①ライオン誌日本語版の運営②2016・



Ⅲ 収支計算書

日本ライオンズ事務所一般会計  
2015年7月1日～2016年6月30日

注1 (単位:円)

科目	連絡事務所会計	ライオン誌会計	合算	備考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1. 事業活動収入</b>				
国際協会補助金	-	68,093,808	68,093,808	
ライオン誌日本語版負担金	-	56,975,800	56,975,800	
連絡事務所会費収入	33,901,380	-	33,901,380	
受取利息収入	2,179	60,794	62,973	
基本財産利息収入	10,615	-	10,615	
広告料収入	0	2,278,800	2,278,800	
雑収入	197	1,763,637	1,763,834	
各種会議旅費分担金収入	12,666,536	-	12,666,536	
頒布品売り上げ収入	21,065,340	363,325	21,428,665	ラテ頒布品収支差額
事業活動収入計	67,646,247	129,536,164	197,182,411	
<b>2. 事業活動支出</b>				
<b>① 事業費支出</b>				
議長連絡会議費	636,053	-	636,053	
委員長連絡会議費	220,176	-	220,176	
議長連絡会議旅費	8,856,290	-	8,856,290	
委員長連絡会議旅費	3,810,260	-	3,810,260	
ライオン誌直接出版費	-	-	-	67,836,368
印刷費	-	34,526,045	34,526,045	
発送事務費	-	14,141,581	14,141,581	
旅費交通費	-	6,787,551	6,787,551	
編集関係諸費	-	250,291	250,291	
原稿料・編集費	-	5,549,800	5,549,800	
広告関係諸費	-	3,210	3,210	
その他	-	6,577,890	6,577,890	
ライオン誌日本語版委員会費	-	-	-	5,857,540
旅費交通費	-	4,476,730	4,476,730	
統合関連費	-	1,205,780	1,205,780	
雑費	-	175,030	175,030	
東日本大震災被災クラブ特別費	-	377,740	377,740	
頒布品製作費・送料他	14,220,606	0	14,220,606	
<b>② 管理費支出</b>				
会計監査旅費	462,690	0	462,690	
国際大会・アジアフォーラム関係費	986,352	-	986,352	
人件費	17,104,007	30,675,302	47,779,309	
福利厚生費	3,569,632	4,942,405	8,512,037	
印刷費	1,136,910	-	1,136,910	
通信費	1,072,377	1,507,385	2,579,762	
備品費	-	14,967	14,967	
旅費交通費	890,375	1,017,072	1,907,447	
地代家賃	8,489,051	8,252,216	16,741,267	
水道光熱費	653,742	399,941	1,053,683	
リース・レンタル料	639,966	-	639,966	
IT関連費	-	1,899,072	1,899,072	
事務用品費	980,572	805,152	1,785,724	
消耗品費	-	20,551	20,551	
図書費	28,893	-	28,893	
顧問料	151,200	129,600	280,800	
支払手数料	674,608	96,446	771,054	
雑費	584,443	961,004	1,545,447	
減価償却費	-	196,423	196,423	
固定資産廃棄損	-	294,114	294,114	
退職給付費用(ライオン誌)	-	1,289,275	1,289,275	
租税公課	476,200	246,340	722,540	
事業活動支出計	65,644,403	126,818,913	192,463,316	
事業活動収支差額	2,001,844	2,717,251	4,719,095	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
<b>1. 投資活動収入</b>				
敷金戻り収入	11,263,392	-	11,263,392	
資料整備準備金取り崩し収入	-	4,655,860	4,655,860	
事務改善等積立金取り崩し収入	-	1,670,122	1,670,122	
投資活動収入計	11,263,392	6,325,982	17,589,374	
<b>2. 投資活動支出</b>				
ケニヤ学校建設支援金	15,000,000	-	15,000,000	
資料整備費	-	1,670,122	1,670,122	
移転関連費	2,591,844	4,278,120	6,870,000	
什器備品購入支出	114,480	0	114,480	
原状回復費	2,160,000	0	2,160,000	
投資活動支出計	19,866,324	5,948,242	25,814,566	
投資活動収支差額	△8,602,932	377,740	△8,225,192	
<b>III 予備費支出</b>				
当期収支差額	△6,601,088	3,094,991	△3,506,097	

注 2016年1月1日より、日本ライオンズ連絡事務所とライオン誌日本語版事務所が統合しました。

17年度ライオン誌日本語版編集長方針③2016年9月号(8月20日見本)9万5200部発行)出来④10月号記事内容の確認⑤11月号以降(台割(案)と主要記事予定⑥ライオン誌デジタル化⑦その他

■第2回復合地区ガバナー協議会議長連絡会議(9月12日)①本日の会議進行について②第55回OSEALフォーラムのPR③国際理事からの案件④台風被害について(331復合地区)⑤MYLCIとServannaの統合について(335復合地区)⑥各種連絡会議の開催について(335復合地区)⑦東京オリンピック・パラリンピック支援について(山浦元国際理事)⑧各種報告⑨その他

解散クラブ

9月11大阪府・枚方桜花/鹿児島島・大隅

訃報

元国際役員

野村與吉(大分県・鶴崎臨海)

9月12日死去。83歳。06年度337・B地区ガバナー。

岸正人(佐賀県・肥前有田)

9月12日死去。89歳。96年度337・C地区ガバナー。

稲葉八郎(静岡県・伊東)

9月13日死去。95歳。96年度334・C地区ガバナー。

ナ。 献眼。

所沢千秀(長野県・伊那)

9月14日死去。93歳。82年度334・E地区ガバナー。

岡本正治(福井県・敦賀みなど)

9月20日死去。68歳。07年度334・D地区ガバナー。11年度334復合地区ガバナー協議会議長。

献眼者

8月11木川敬三(神奈川県・山北) / 栗山

昭司(茨城県・竜ヶ崎ききょう) / 戎晃司

(広島五日市) / 中野仁規(長崎県・波佐見) / 片山美知子(長崎) / 山崎重裕(長崎県・島原)

ライオンとしての多大な功績をたたえ、ご冥福をお祈り申し上げます。



I 貸借対照表  
日本ライオンズ事務所一般会計  
2016年6月30日現在

(2015.6.30) (単位:円)

II 正味財産増減計算書  
日本ライオンズ事務所一般会計  
2015年7月1日~2016年6月30日

(単位:円)

科目	連絡事務所	ライオン誌	合算	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>					
<b>1. 流動資産</b>					
現金	337,701	10,184	347,885	102,838	245,047
銀行預金(普通預金)	53,763,905	18,131,909	71,895,814	79,843,527	△7,947,713
銀行預金(定期預金)	10,000,000	30,000,000	40,000,000	60,000,000	△20,000,000
郵便振替貯金	0	40,076,047	40,076,047	41,006,773	△930,726
未収入金	120,270	232,065	352,335	129,925	222,410
前払金	0	0	0	215,534	△215,534
前払費用	0	0	0	661,802	△661,802
立替金	3,024	0	3,024	205,861	△202,837
仮払金	4,095,963	0	4,095,963	263,000	3,832,963
前渡金	0	0	0	704,263	△704,263
貯蔵品	0	22,356	22,356	110,007	△87,651
頒布品	19,856	1,058,357	1,078,213	2,152,317	△1,074,104
流動資産合計	68,340,719	89,530,918	157,871,637	185,395,847	△27,524,210
<b>2. 固定資産</b>					
<b>(1) 基本財産</b>					
銀行預金(定期預金)	50,000,000	130,000,000	180,000,000	180,000,000	0
基本財産合計	50,000,000	130,000,000	180,000,000	180,000,000	0
<b>(2) 特定資産</b>					
敷金	5,988,420	5,988,420	11,976,840	24,703,032	△12,726,192
什器備品	5,191,732	1,496,864	6,688,596	5,146,553	1,542,043
電話加入権	0	0	0	239,200	
什器備品減価償却累計額	△4,576,599	△196,423	△4,773,022	4,403,648	△369,374
その他固定資産合計	6,603,553	7,288,861	13,892,414	25,685,137	△11,792,723
固定資産合計	56,603,553	137,288,861	193,892,414	205,685,137	△11,792,723
資産合計	124,944,272	226,819,779	351,764,051	391,080,984	△39,316,933
<b>II 負債の部</b>					
<b>1. 流動負債</b>					
前受会費	0	0	0	0	0
預り金	70,479	0	70,479	924,037	△853,558
未払消費税	468,000	0	468,000	478,700	△10,700
未払金	15,460,926	5,789,529	21,250,455	6,617,269	14,633,186
仮受金	0	0	0	0	0
前受金	0	653,500	653,500	572,000	81,500
送料預り金	0	0	0	0	0
流動負債合計	15,999,405	6,443,029	22,442,434	8,592,006	13,850,428
<b>2. 固定負債</b>					
退職金給付引当金(ライオン誌)	0	0	0	32,013,419	△32,013,419
負債合計	15,999,405	6,443,029	22,442,434	40,605,425	△18,162,991
<b>III 正味財産の部</b>					
<b>1. 指定正味財産</b>					
基本金	50,000,000	130,000,000	180,000,000	180,000,000	0
<b>2. 一般正味財産(連絡事務所)</b>					
資料整備準備金	-	11,672,112	11,672,112	13,342,234	
事務改善等積立金	-	17,247,601	17,247,601	21,903,461	
為替差損準備金	-	25,408,786	25,408,786	25,408,786	
繰越収支差額金	-	36,048,251	36,048,251	32,953,260	
一般正味財産(ライオン誌)	-	90,376,750	90,376,750	93,607,741	△3,230,991
正味財産合計	108,944,867	220,376,750	329,321,617	350,475,559	△21,153,942
負債及び正味財産合計	124,944,272	226,819,779	351,764,051	391,080,984	△39,316,933

注: 2016年1月1日より、日本ライオンズ連絡事務所とライオン誌日本語版事務所が統合しました。

科目	連絡事務所	ライオン誌	合算
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
(1) 経常収益			
①国際協会補助金	0	68,093,808	68,093,808
②特別負担金/会費	33,901,380	56,975,800	90,877,180
③広告料収益	0	2,278,800	2,278,800
④頒布品収益(正味)	6,844,734	363,325	7,208,059
⑤受取利息	12,794	60,794	73,588
⑥雑収益	197	1,763,637	1,763,834
経常収益合計	40,759,105	129,536,164	170,295,269
(2) 経常費用			
①直接出版費	0	34,526,045	34,526,045
印刷費	0	14,141,581	14,141,581
発送事務費	0	6,787,551	6,787,551
編集関係諸費	0	250,291	250,291
原稿料・編集費	0	5,549,800	5,549,800
広告関係諸費	0	3,210	3,210
増刊号印刷・発行その他/注1	0	6,577,890	6,577,890
②委員会費			
旅費交通費(正味)/注2	14	4,476,730	4,476,744
会議費	856,229	0	856,229
雑合関連費	0	1,205,780	1,205,780
雑費	0	175,030	175,030
③東日本大震災被災クラブ特別費	0	377,740	377,740
④事務費			
会計監査旅費	462,690	0	462,690
国際大会・アジアフォーラム関係費	986,352	0	986,352
人件費	17,104,007	30,675,302	47,779,309
福利厚生費	3,569,632	4,942,405	8,512,037
旅費交通費	890,375	1,017,072	1,907,447
印刷費	1,136,910	0	1,136,910
通信費	1,072,377	1,507,385	2,579,762
備品費	0	14,967	14,967
事務用品費	980,572	805,152	1,785,724
図書費	28,893	0	28,893
消耗品費	0	20,551	20,551
リース・レンタル料	639,966	0	639,966
IT関連費	0	1,899,072	1,899,072
顧問料	151,200	129,600	280,800
支払手数料	674,608	96,446	771,054
保守・修繕費	0	0	0
地代家賃	8,489,051	8,252,216	16,741,267
水道光熱費	653,742	399,941	1,053,683
租税公課	476,200	246,340	722,540
減価償却費(減価償却累計額)	172,951	196,423	369,374
退職給付費用	0	1,289,275	1,289,275
雑費	584,443	961,004	1,545,447
経常費用合計	38,930,212	126,524,799	165,455,011
当期経常増減額	1,828,893	3,011,365	4,840,258
<b>2. 経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益			
経常外収益合計	0	0	0
(2) 経常外費用			
資料整備費	0	1,670,122	1,670,122
事務所移転関連費	2,591,844	4,278,120	6,869,964
固定資産廃棄損	0	294,114	294,114
原状回復費	2,160,000	0	2,160,000
ケニヤ学校建設支援金	15,000,000	0	15,000,000
経常外費用合計	19,751,844	6,242,356	13,509,488
当期経常外増減額	△19,751,844	△6,242,356	△13,509,488
当期一般正味財産増減額	△17,922,951	△3,230,991	△14,691,960
一般正味財産期首残高	76,867,818	93,607,741	△16,739,923
一般正味財産期末残高	58,944,867	90,376,750	△31,431,883
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
基本財産増加額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	50,000,000	130,000,000	180,000,000
指定正味財産期末残高	50,000,000	130,000,000	180,000,000
<b>III 正味財産期末残高</b>	108,944,867	220,376,750	329,321,617

注: 1. 2015年11月増刊号(東日本大震災復興)2,032,786円、各会則地域フォーラム及び編集者会議出張旅費4,545,104円。  
2. 2015-2016年度議長会議旅費8,856,290円、委員長連絡会議旅費3,810,260円。各MDによる旅費負担額合計12,666,536円。端数を事務所が負担。





ライオンズの100年の歴史と奉仕活動の足跡を伝え、その真価を物語るストーリーの数々を紹介します。写真とテキストは100周年ウェブサイト (lions100.lionsclubs.org) でも閲覧出来ます。

## リーディング・アクション・プログラム

### ラ

イオンズは、世界中で識字教育を推進するという課題に取り組んできました。この重要な仕事が目指すのは、何百万人もの人々が苦境から抜け出せるよう手助けすることです。識字教育は人々に、貧困や病気、その他の社会悪を克服するために必要なスキルと知識を身に付けさせます。

世界には読み書きが出来ない成人が10億人近くいます。これは発展途上地域だけの問題ではなく、アメリカでは2100万人が文字を読めず、更に数百万人は識字力が乏しいために、標識や職場に必要な指示を読むといった日常的な作業に困難を抱えています。リーディング・アクション・プログラム(RAP)は、世界の識字率の向上を焦点とする10年間の取り組みで、識字の重要性を訴える奉仕事業やアクティビティを企画するようライオンズに呼び掛けています。

世界中のライオンズクラブは、地域に密着した個人対個人の幅広い取り組みによって、この呼び掛けに応えてき

ました。放課後の読書プログラムを設ける手助けをしたクラブもあれば、図書館での子どもたちへの読み聞かせや読み書きの個人指導、書籍やコンピュータの寄贈といった形で奉仕したクラブもあります。どのような事業であ



愛知県・幸田ライオンズクラブがカンボジアの小学校に寄贈した図書館で、夢中になって本を読む子どもたち

れ、ライオンズはこのプログラムに大きなやりがいを感じています。「子どもたちの読む力が日ごとに高まっています。本当に時間を掛ける価値があるのです」と、ベルギーのブリュッ

セル・サンテユベールライオンズクラブのクリスティン・マリ・ウィレムは言います。

このクラブは、ライオンズがボランティアで担当する放課後の読書プログラムを生み出しました。日本の名古屋ウエストライオンズクラブはフィリピン・マニラ首都圏のマカティ・ゴールドデンライオンズクラブと協力し、フィリピンに建てた児童図書館に新しいコンピュータと教育ソフトを寄贈しました。アメリカ・イリノイ州シカゴ郊外のモントル・エルムウッドパークライオンズクラブでは、100人余りの子どもたちを対象に読書カーニバルを開き、お話の時間、人形劇、フェイスペインティング、工作、バルーンアート、お菓子などでもてなしました。

識字教育への取り組みの多くは、視覚障害者を支援してきたライオンズの長年の努力と結び付いています。107複合地区(フィンランド)のレオとライオンズは、物語、童話、詩歌を録音してオンラインで公開し、視覚障害を持つ児童が聞けるようにしました。

識字プログラムのインパクトを高めるため、ライオンズは児童の識字率向上に取り組むアメリカの非営利団体リーダーシップ・イズ・ファンダメンタルなど、同じ目標を持った他の組織と協力しています。



# LCIF FILE

LCIF Development Update

LCIF Development Update

## 献金スタートダッシュ絶好調

# 今

期最初の2カ月、7月の献金は前期同月比15.6%と驚くべき

位337(18.3%)、4位331(17.3%)となっています。一方、4月16日からの熊本地震に対し大災害援助金25万ドルが

が決定しています。このように大きな奉仕活動はLCIFでしか出来ません。会員皆様の更なるご理解とご協力をお願い申し上げます。(330複合地区コーディネーター/安達成功)

中で病気や災害で苦しむ幼児、人々を救済する大切な事業であることを認知して頂く(331・A地区では各リジョン、クラブにLCIF委員長、委員が置かれ、情報等が正確に伝わることで、

増加率で、前期の129万8616ドル(約1億3600万円)に対し、今期は202万2982ドル(約2億1200万円)となりました(1ドル=105円換算)。複合地区別の伸び率は1位330(20.2%)、2位333(18.5%)、3

337複合地区に交付され、この他、世界中から熊本地震指定献金約270万ドルが寄せられています。また8月30日～31日の台風10号被害には、331・B地区と332・B地区に緊急援助金各1万ドルの交付

世界一、334複合地区の取り組み①数の力を発揮…千ドル献金を今後も続けると共に、会員全員献金(50ドル、100ドル、150ドル)を実現②情報伝達のためLCIFは世界の組織の確立…LCIFは世界

世界一の献金地区になっていきます③スペシャルオリンピックス(ソ)への支援…ソは認知度が低いのが現状。認知を高め支援に力を入れよう(334複合地区コーディネーター/加藤助太郎)

## LCIF献金現況報告

献金額単位:ドル

2016年8月31日現在

地区	献金額	1人当たり献金額	1人当たり前年度献金額	MJF口数	クラブ参加率
330-A	83,500	18.2	38	79	8.5%
330-B	139,150	34.2	118	107	37.4%
330-C	34,496	21.3	51	31	21.2%
330複合	257,146	25.0	71	217	21.5%
331-A	55,269	24.1	121	53	24.7%
331-B	25,197	11.0	56	22	22.4%
331-C	21,682	13.4	56	16	25.5%
331複合	102,148	16.5	80	91	23.9%
332-A	36,840	20.7	33	29	32.8%
332-B	19,448	12.2	70	16	22.6%
332-C	39,630	28.9	79	38	25.4%
332-D	117,780	58.8	104	116	58.3%
332-E	32,000	19.1	41	32	23.2%
332-F	9,129	8.5	59	7	9.1%
332複合	254,827	26.9	62	238	30.6%
333-A	22,100	8.5	50	20	16.2%
333-B	25,960	44.7	92	25	30.6%
333-C	70,440	23.7	78	63	25.6%
333-D	14,500	8.3	109	14	48.2%
333-E	61,800	21.1	85	59	20.7%
333複	194,800	18.0	80	181	26.5%
334-A	223,130	48.8	283	220	23.3%
334-B	78,220	25.3	89	75	39.7%
334-C	38,770	16.2	97	36	23.8%
334-D	168,732	44.4	97	170	51.6%
334-E	39,700	21.1	124	36	15.4%
334複合	548,552	34.9	150	537	31.9%
335-A	39,290	20.2	60	37	19.8%
335-B	23,229	4.5	120	22	9.4%
335-C	88,711	24.0	103	73	32.2%
335-D	35,004	25.3	120	37	46.9%
335複合	186,234	15.3	105	169	23.0%
336-A	90,990	17.8	63	75	29.9%
336-B	33,886	11.6	66	19	15.8%
336-C	123,360	39.3	62	104	41.7%
336-D	23,194	7.7	69	22	12.9%
336複合	271,430	19.2	64	220	25.8%
337-A	64,300	14.9	115	59	30.2%
337-B	33,900	15.7	60	33	18.8%
337-C	67,000	24.7	124	60	27.5%
337-D	29,410	13.1	55	25	22.1%
337-E	13,235	8.5	55	8	15.5%
337複合	207,845	16.0	90	185	24.0%
全国	2,022,982	22.0	91.6	1,838	25.9%



東日本大震災  
復興だより

●岩手県・盛岡観武ライオンズ  
『大震災・大津波体験文集』を製作



盛岡観武ライオンズクラブ（佐藤誠会長／56人）はこのほど『大震災・大津波体験文集―未来へつなごう！ライオンズの絆―』を発行した。沿岸部の久慈、岩泉、宮古、山田、釜石、陸前高田を中心に、ライオンズ会員17人と一般の方5人の寄稿をまとめた。

ライオンズクラブならではの体験集として未来へつなごう、復興の一助になればと発案。災害発生時の混乱から立ち上がり、会社の存続に向けてどう対応し被災を乗り越えたかなど、事業者の目線で書かれたものが多い。

釜石リアスライオンズクラブの野光宏は、兄と妹夫婦など肉親6人を津波で失った。自身も経営する会社の工場、店舗、倉庫、所有するアパートが大規模

半壊の被害を受け、実家と長女の自宅は跡形もなく津波にのみ込まれた。そんな中、全国から駆け付けてくれたボランティアが、泥の除去やがれき処理などが

を献身的に手伝ってくれた。野光野の所だけでも延べ250人のボランティアが活動してくれたといい、その支援がなければ今の自分はない、とつづる。

陸前高田ライオンズクラブの米谷春夫（元地区ガバナ―）は、指定避難所に一番乗りで避難した母が津波にのまれ行方不明になった。また自宅を失い、公休中の従業員16人が犠牲となった他、経営するスーパーは16店舗中6店舗と本社が被災した。それでも普段から災害に備えていたため、津波を免れた大船渡インター店ではその日の夕方から、店頭に商品を



陸前高田市の中心街にあったマイヤ高田店

並べて営業を再開。本誌で陸前高田を取材した際、出来るだけ多くの市民に商品を提供しようと、日が暮れてからは従業員の車を集めてヘッドライトで照らしながら販売を続けたという話を聞いた。文集の中で野光は「振り向くな、後ろには夢が無い」の言葉を肝に銘じ、常に前途のみ視線を集めて、精いっぱい自助努力を重ねていきたいものだと思う。今である、と結んでいる。

文集は1冊千円（送料別）で販売。売り上げは沿岸市町村へ寄付することになっている。また、多大な支援を寄せてくれた台湾の姉妹クラブ林邊獅子会（リンペン）の友情に感謝し台湾語の対訳も付いている。問い合わせは盛岡観武ライオンズクラブ事務局へ。〒020・0133 岩手県盛岡市青山3・7・22 パレ青山107号

電話・019・641・6899  
FAX・019・641・1892  
Eメール・m-mitakeions@echname.jp



釜石港に乗り上げたアジア・シンフォニー号

2011-3-11 19:46  
大震災・大津波体験文集  
岩手県盛岡市青森県盛岡市  
盛岡観武ライオンズクラブ発行  
Morioka.Mitake Lions Club  
▽未来へ伝える奉仕の心





## 大震災の日から

佐藤博藏

(岩手県・盛岡観武ライオンズ倶楽部)

さとう・ひろぞう 1938年樺太野田郡野田町生まれ。(有博光出版代表取締役社長。1983年2月入会。2015-16年度クラブ会長。

3月11日(金)は、通常通り会社に行つて仕事をこなした。正午過ぎに所用があり、いったん自宅に帰つて残り物で昼食を済ませて一休みし、午後2時まで仮眠した。2時過ぎに家を出て、盛岡バイパスの交差点に差し掛かる直前、大きな揺れが始まった。

道路脇の電柱が大きく揺れ、電線も大きく波打っている。信号機が消え、横揺れがしばらく続いた。車はみなゆつくりと譲り合つて走行している。車の時計は14時46分を指していた。私は、徐行運転でゆつくりと顧客の事務所へ向かった。

ラジオからは、震源が三陸沖でマグニチュード8と言っている。「津波発生の恐れがあります。出来るだけ早く海岸や河口から離れて近付かないでください」と繰り返しアナウンス。速報を聞きながら目的地に到着。その職員はみな表の駐車場に避難していた。事務所の2階に上がる踊り場には、落下した大きなガラスの破片が散らばっていた。あと15分も早くここを通つていたらと思うとゾツとした。

余震続く中、自社に電話を入れたが通じないので、どうなっているか全く分からない。のろのろの運転で時間をかけて会社に戻った。停電で機器類が全てストップ。印刷機もずれてしまい、2日後の通

電まで機能不全となった。自社出版の図書展示コーナーや製作中の出版物はみな崩れ落ちて散乱。制作室ではコンピュータそのものがほとんど落下破損。蓄積していたデータも全部消えてしまったようで、果たして復元出来るか心配になる。印刷会社の経営者として40年間、二人三脚で仕事も共に汗した掛け替えのない妻を前年の3月に失い、1年を経過して少しずつ生活のリズムが形成されてきた時の出来事だった。

当日は、社員たちも自宅と連絡が取れないので様子が分からず、おの心の心配そうな様子と、停電では、多少片付けても仕事にならないため、そのまま放置して3時には全員退社させた。丸2日後の3月13日(日)、午後2時半電気点灯。ガソリンスタンドには長い車の列。ようやく給油しても1台10リットルに制限され、営業回りや、納品出来ない日が数日続いた。宮古市の亡妻の実家では、1階の天井まで津波被害で入居不可となるも、幸い勤め先にいて命は助かった。鎌ヶ崎に住む障害者の義姉は、その時間には通所介護で津波の及ばない施設にいて助かったが、住まいは流された。河口の藤原地区に住む義兄は、夫婦子どもたち共に近くの山に逃げて命は助かった。

私は、震災6日後の3月17日、燃料と

水と電池、反射式ストロブが欲しいと携帯のメールに連絡が入っていたので持参。施設の世話になっている義姉には、家内が残っていた服を多いほどいいだろうと段ボールに2個と、義兄には小さいプロパンのボンベ1本、ストロブ、米、石油1缶、水を車に積んで宮古市へ向かった。市街地へ入る手前では、警官が嚴重なチェックを行っていた。事情を話してトランクを開けて見せたら街中への進入が許可された。宮古駅辺りから海側に向かつて道の両側にはがれきがうす高く積まれている。道幅が狭くなっている。やっとの思いで通過することが出来た。

市役所近くの防潮堤には、まだ小型漁船がそのままの姿で乗り上げていた。津波の直撃を受けた市役所の1階は、閉鎖されている。閉伊川の河口に架かる橋を渡つて、義兄の住まいのある所まで路上のがれきの間を縫うようにして苦心の末、何とかたどり着いた。義兄の家を守るように大きな漁船が横倒しになって道路をふさいでいる。車から荷物を運び出し、へ下口の道を歩いて運び届けた。

次に義姉のいる施設へ向かった。親族は皆大きな被害を被ったが、犠牲者が出なかったのが不幸中の幸いであった。多くの犠牲者のご冥福を祈り、1日も早い復旧、復興を願いながら宮古を後にした。



# 獅子吼

## 熊本地震とユースキャンプの開催

濱脇 哲夫（長崎南）

337複合地区YCE委員会では昨年来、夏期ユースキャンプの在り方について、必要な見直しを行ってきました。来日生及びYCEのOB生から要望が多かった期間延長とプログラムをどうやって実現出来るかということです。他の複合地区のキャンプも参考にするために、複合地区YCE委員長連絡会議のご協力を頂きながら、現状と課題に関するアンケートも行いました。

さまざまな調査を重ねた結果、337複合地区は複合、準地区共厳しい財政状況にあり、予算の増額は困難と判断。そこで当委員会では、現行の予算内でキャンプを行うために、公的施設を利用したプログラムを加えることによる問題解決策を見いだしたのです。

この夏のユースキャンプにおいて、当複合地区YCE委員会では更に、地元自治体と連携した取り組みを第一に打ち出しました。地元の青少年とYCE来日生との国際交流を始め、地域密着型の内容とするのです。その準備段

階として、阿蘇市を中心とした日本文化、郷土文化を学べる市の公民館出前講座を開設するなど新事業を計画したり、今年の1月には佐藤義興阿蘇市長を表敬訪問し、キャンプに対する協力をお願いしていました。

市長からは、阿蘇市もまた青少年の国際交流を進めていることから絶好の機会であり、ぜひ協力したいとの返事を頂戴しました。キャンプ実施に向け337・E地区（熊本県）のYCE委員が中心となり、市の担当部局とも協議を重ね、順調に準備作業も進んでいました。そんな中、4月14日及び16日に、あの忌まわしい熊本地震が発生したのです。

当委員会としては、余震が続いており、キャンプ施設の再開のめどが当分立たない状況にあつては、阿蘇市での開催は困難と判断するしかありませんでした。一からの出直しで、開催に間に合うのかといった懸念が頭をよぎりましたが、キャンプを楽しむにしてい

る来日生らの相互の交流と親睦を深めるためにも、場所を変更して実施することと致しました。

さて、実施は決まったものの、開催地の選定は簡単ではありません。実はこの夏に九州地区に受け入れが予定されていた一部の来日生が、熊本地震を心配してか他の地区に変更することもありました。九州全体が危険地域と思われ、より安心出来る地域を選択したのでしよう。

当委員会ではいくつかの候補地の中から佐賀県武雄市に絞り、337・C地区（佐賀県、長崎県）の久保秀之ガバナーを始めとするキャビネットの皆様のご協力を頂きながら開催することを決定。キャンプ施設の確保と共に、5月19日には小松政武雄市長を表敬訪問、阿蘇市とほぼ同様の内容で協力をお願いしたところ、急な依頼にもかかわらず快諾頂くことが出来ました。

このように今期のユースキャンプは思いもかけない困難に直面する中で、たくさんの方々からさまざまなご指導ご助言を頂きました。その結果、例年にも増して多数のライオンズ・メンバーやYCEのOB生、レオクラブ・メンバーの参加を頂きました。

特に、今回初めてプログラムに加えた地元青少年との交流では、武雄高校のご協力を得て、文化部に所属する生



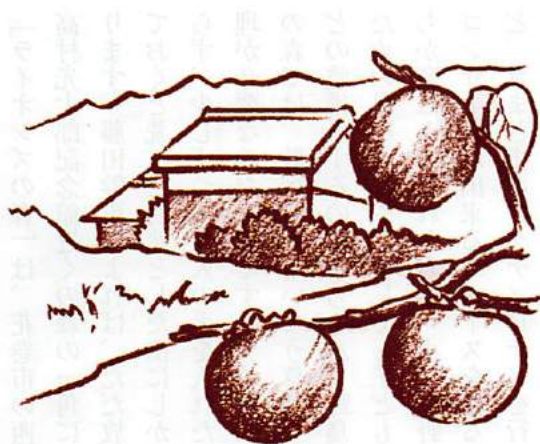
●獅子吼(ししく)

①私が説法するのを、獅子が吼えて百獣を恐れさせる威力に例えている語。

②大いに熱弁をふるうこと。(広辞苑)

●投稿要領:

会員及び家族によるエッセー、提言など。1,600字程度



イラスト/小川和政

徒さんとの書道、茶道を通じた文化交流や、弓道部員とのスポーツ交流に楽しいひと時を過ごし、地元テレビ局の取材もあり、インタビューに応える来日生の明るい姿が印象的でした。

また今回のキャンプには、昨年夏にアメリカの受け入れ先との2年越しの交渉を实らせて派遣された、車いす利用者のOB生の参加もありました。参加者一同、友愛と思いやりの心など、まさにライオンズに接する機会ともなりました。

当委員会としては、これまで長年お世話になってきた阿蘇市で今期のキャンプを開催出来なかったのは、誠に残念でありましたが、ユースキャンプを絶やすことなく、また多くの青少年たちの笑顔に接することが出来たことは、

主催者の一人として喜びとするところです。

終わりに、キャンプ開催にご協力頂きました関係者の皆様に厚くお礼申し

## 賢治先生の森を歩く

上げます。また熊本地震で被災された方々へのお見舞いと、一日も早い復興をお祈り申し上げます。(37複合地区YCE委員会実行委員長/2000年入会/66歳)

伊藤 和江(岩手県・一関巖美溪)

岩手県は県土の77%を森林が占めており、いわば「豊かな森林の中に岩手県がある」と言って良いほど、自然環境に恵まれています。そんな岩手に生きる私たちが、森とうまく共存していくために必要なことは何なのだろう……。正しい答えが見つかるわけではないかもしれませんが、身近に在る「森」について考えるきっかけになればと思います。32・B地区の地区ニュース「ライオンいわて」で、今年度「森の中のいわて:共生の道」というシリーズを設けることにしました。「賢治先生の森を歩く」はその第1回です。

花巻の人々は親しみを込めて宮沢賢治を「賢治先生」と呼んでいることから「賢治先生の森を歩く」というタイトルを掲げ、早速、花巻東ライオンズクラブにアポイントを取りました。同クラブの藤田好造幹事には、お忙しい中ご案内頂き、「イーハトーブの森」「賢治先生の家」「ライオンズの森」「豊沢川周辺の山々」を1日掛けて巡りました。「イーハトーブの森」は、賢治先生が盛岡高等農業学校の2年生だった大正5(1916)年に地質調査を行った場所。正式名称は「沼森平」で、当初北半分は広葉樹や針葉樹の森で、南半分が樹木の無い荒地地だったそうです。沼森平が湿地から草原に移行したのも、森林伐採やその他の人為的影響を受けた結果だと賢治先生は言っています。



「ライオンズの森」は、花巻市の西部、高村光太郎記念館近くの森の一角にあります。藤田幹事によれば、ただ放っておくと荒れた漠然とした山にしかならず、少しずつでも人の手を入れた管理が必要なのだそうです。ライオンズの森では、散策しやすいよう草刈りなどの整備をするのはもちろん、野鳥のための巣箱設置や、少しでも子どもたちが楽しんでくれたらと、小さな野外コンサートが出来るスペースを作るなど、さまざまなアクティビティを行っています。

「ところが、この辺も熊が出るものでね、せつかく子どもたちが自然と触れ合えるようにと作ったベンチャ、道具小屋も壊されてしまつて、計画は頓挫してしまつた」

と、藤田幹事は残念そうに話してくださいました。藤田幹事は森に踏み込む際には必ず手をパンパンと鳴らし、熊よけの鈴も持ち歩いています。とても静かで穏やかな雰囲気のリオンズの森は、野外コンサートにはうってつけの場所。いつかぜひ、花巻東ライオンズの皆さんの夢がかなうことを祈っています。

その後、足を延ばした豊沢ダム、豊沢川周辺の山々にも、童話の舞台になつているなど、賢治先生ゆかりの場所が多く、壮大なパノラマ風景で本当に

感動しました。

今回、森を巡つて見て感じたことは、自然と共に生きるためには、やはり人の手が必要であることです。人の手が入るからこそ環境が守られ、全体的に調和が保たれているのだと思いました。私はもともと自然を見て歩くのが大好きで、新緑、紅葉などに心から癒やしを感じていました。

今回は賢治先生の森を歩いてみました

## 下館飛行場の思い出

下館飛行場は平地林を開墾して、昭和14年5月に完成した。飛行場開きには多くの人が集まり、盛大に行われた。飛行場の面積は当初230畝で、埼玉県にある熊谷陸軍飛行学校の分教所としての発足だった。

私の生家は飛行場に隣接する集落の農家であり、軍国少年として飛行場の有り様をつぶさに見ていたこともあつて、その忘れがたき記憶をここに記すこととする。

訓練用の練習機は機体がジュラルミ

だが、岩手には、まだまだすばらしい森林、山々がたくさんあります。賢治先生が愛したイーハトーブ（理想郷）を壊さぬよう、岩手の森を大事にしたいと思います。

「森の中のいわて：共生の道」シリーズは続きます。332・B地区のウエブサイト「ライオンいわて」がアップされますので、ぜひご覧ください。（ライオンいわて編集委員会委員／07年入会／55歳）

杉山 弘（茨城県・下館シニア）

ン製ではなく、金属の骨組みに布を張りオレンジ色の塗装をした、極めて軽量に作られたものだった。練習機は「赤トンボ」と言われ、毎日急降下や宙返り等の訓練を見ることが出来た。

昭和16年には宇都宮陸軍飛行学校の下館分校となり、少年飛行兵を訓練する基地となった。

昭和19年にサイパン島やテニアン島が米軍に占領されると、それらの島から重爆撃機のボーイングB29が来襲し空襲警報が発令されるようになった。



下館飛行場も臨戦態勢となり、飛行場を南へ40<sup>ミ</sup>拡張し、戦闘機が発着可能な実戦部隊の基地となった。当時下館飛行場に飛来したのは、陸軍の最新鋭の四式戦闘機「疾風」で、51戦隊と52戦隊の編成であった。疾風の装備は、両翼に20<sup>ミ</sup>の機関砲2門と、胴体に14<sup>ミ</sup>の機関砲2門を備えていた。

その頃、アメリカのボーイングB29は、高度8千<sup>フィート</sup>から1万<sup>フィート</sup>の上空を飛来したが、下館飛行場の上空は通過するだけで、攻撃を受けることはなかった。攻撃の目標は、群馬県太田市の中島飛行機製作所であった。

ある日、太田市を攻撃した帰りのB29が、残った爆弾を無差別に落とし、近隣の水田や平地林に被害を受けた。平地林にはすり鉢状の穴が開き、周囲

の樹木の幹に鋭角なギザギザに尖った多くの破片が突き刺さっているのを見て、爆弾の恐ろしさを実感した。

下館飛行場も空襲に備え、疾風を飛行場の外へ分散することになった。飛行場の南端から南に約3<sup>キロ</sup>の長さの誘導路を作り、そこに100<sup>フィート</sup>程度の間隔で、疾風を入れるために土で囲った掩体壕を作った。しかしそれが完成した頃、戦況は更に厳しくなってきた。茨城県沖に停泊しているアメリカの空母艦隊から、戦闘機のグラマンF6やP51が、東の空から超低空飛行で来襲し、飛行場の各施設等へ機銃掃射による攻撃を開始した。疾風を掩体壕へ入れても超低空で来襲するグラマン等に発見されれば攻撃を受けることになるので、掩体壕の使用を断念し、農家の周囲にある竹林の中へ入れることとなった。竹林に入った疾風の上に偽装網を被せ、更にその上に木の枝等を乗せて、空から発見されないようにした。

グラマンF6等による飛行場への攻撃は連日続いたが、飛行場には使用不能のおとりの飛行機が数機置いてあり、攻撃を受けても被害は少なかった。軍人の兵舎は隣接する雑木林の中に穴を掘り、その穴の中に屋根を低くして建て、上空から発見されないようにした。

ある日、グラマンの空襲があり、私は空を見上げた時、忘れられない恐怖

を覚えたことがあった。東の空から超低空で飛行場へ機銃掃射をした後、急旋回して東の空に帰る時、操縦士の顔がはつきりと見えた。その瞬間、同時に自分も見られ、再度攻撃を受けるのではないかと、ぞつとした。

その頃、子ども心に疑問に思っていることがあった。毎日空襲を受けているのに、なぜ疾風が離陸して空中戦をやらないのかと歯がゆく感じていたのだ。噂によると、本土決戦に備えて温存しているとのことであった。また対空機関砲もあつたが、一度も撃つたことはなかった。制空権は完全に米軍側にあつた。

ある日突然、疾風の半分以上が下館飛行場を離れた。特攻隊となり、鹿児島県の知覧から片道の燃料で飛び立ち、沖繩の海へ散り果てたと言われている。神風が吹き戦勝となることを期待していたが、それもかなわず、昭和20年8月15日、日本は連合国に無条件降伏をした。軍国少年だった我々は、戦争中には軍事教育を受け、軍人勅諭やモース信号、手旗信号等を暗記させられていたので、敗戦のショックは大きく、虚脱状態になったことが思い出される。敗戦後間もなく、下館飛行場にもアメリカの進駐軍がやってきて、疾風や日本刀、銃剣、鉄兜などの武器一切にガソリンを掛けて焼却した。焼却には





約1カ月を要した。焼け跡には、半分溶けた飛行機や刀剣類が、手で簡単に曲がる鉄くずとなっていた。

飛行場の敷地は、戦後の食糧難を解決すべく農地として開墾造成された。現在では飛行場の面影は何も無い。た

## 福岡市民が見た ライオンズクラブ第99回国際大会

和田耕司（福岡早良）

だ、当地を南北に縦断する農免道路が「飛行場通り」という名でひっそりと記されているだけである。  
「夏草や 兵どもが 夢の跡」  
戦争を繰り返してはならない。

（94年大会／85歳）

「私は今日一日、福岡市民です。博多祇園山笠の青い法被姿です。市民の皆様、ありがとうございます。感謝致します」

と笑顔を向けられた。更に

「私は、34年前に日本から初めての国際会長となられた村上薫会長以来、日本人としては二人目の国際会長です。そして国際会長として母国で国際大会を主宰出来、世界中のライオンズ・メンバーを日本にお招き出来たことを、大変うれしく思っています」

と語られた。

私はライオンズクラブに入会して40年を数える。この3年間は地元福岡大会の準備に明け暮れる毎日だったが、まるでドラマのように感動的な国際大会に、元気に参加することが出来て大変良かったと思った。

日本のライオンズクラブ・メンバーの中にも、福岡大会に参加出来なかった人はたくさんいるだろう。私は大会での貴重な経験を写真、映像に撮りDVDに記録した。この感動を、参加出来なかった方々にもDVDを通じて伝えていきたいと思う。

（ホストPR担当クラブ／73年大会／81歳）

\*77和岡から福岡大会のDVDが先着10人にプレゼントされます。ご希望の方は、福岡早良ライオンズの事務局へご連絡ください。

Eメール：info@sawara-lions.club

FAX：092-6233-2703

の頃にはもう、沿道に多くの福岡市民が集まってきた。

山田会長が笑顔で、大きな声で「ありがとうございます」と手を振った。

周囲からは怒涛のような拍手が起きた。

熊本から参加された、熊本地震で被災されたライオンズ・メンバーたちもいた。彼らは涙を流しながら、日本、そして世界各国からの支援に心から感謝されていた。

福岡大会は大成功だったと思う。

山田国際会長は地元福岡のテレビ局のインタビュ어도受けられた。高島宗一郎福岡市長から、博多祇園山笠の特別な法被を贈られると、これを着て市民たちに溶け込み、

インターナショナル・パレードが行われた6月25日、私はパレードのルートとなっている福岡市博多区明治通りの博多座の前に席を取り、2時間も前から待っていた。カメラの三脚を設置しながら、「神様、雨を降らさないでください」とただ祈った。予報ではこの日の天気は雨だったのだ。

集合した各国のパレード隊は雨合羽を着こみ冷泉公園からパレードがスタートした。だがその時、奇跡が起きた。

パレードの先頭は、山田實紘国際会長を乗せたベントのコンバーチブルだ。何とも不思議なことに、会長が通る時、雨が止んだのだ。天がライオンズクラブ・メンバーたちに恵みを与えた。そ



# ライオンズクラブ100周年を迎えるに 当たっての思い

末永 玲子（北海道・函館グリーン）

私はいつも夢を追いかけ、夢に生かさ  
れる。

いつかこういう人になりたい、こうい  
う世界になってほしい。  
ライオンズクラブに夢を持つ。

日本だけが豊かで、幸せでも、本当の  
幸せは訪れない。

どこかで戦争があり、貧困があり、教  
育を受けられない子どもがいる。

どこかの国の問題は日本にすぐ響く。  
今や世界はひとつ。

世界中どこだって笑いあり、涙あり、  
みんなそれぞれ助け合う。  
それがライオンズ！

互いの隔たりを取り除き、  
友情の架け橋をかけ、  
手と手を取り合い、  
作ろう平和な世界。

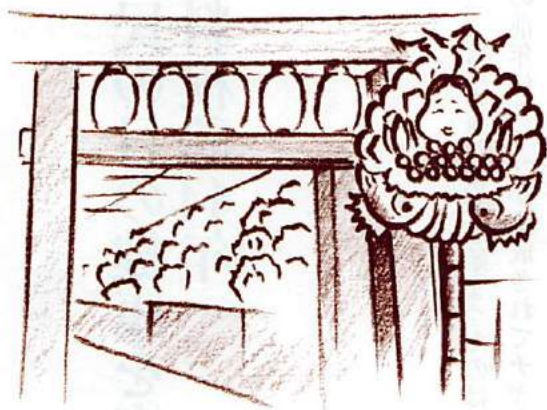
言葉はみな違っても、  
みんな心は同じ。

そんな世界を目指しているのがライオ  
ンズクラブ。

ライオンズクラブの精神を、メルビ  
ン・ジョーンズの、ヘレン・ケラーの  
志を、

今一度思い出し、100周年を迎えた  
い。

（331・C地区FWTコーディネーター／07年入会）



## 復興屋台村 気仙沼横丁

屋台村プロジェクトは、震災で真っ暗になった街に灯りを  
ともし、元気を取り戻そうと、LCIF東日本大震災指定交  
付金を受け、スタートしました。

復興屋台村 気仙沼横丁

宮城県気仙沼市南町4丁目2-19

<http://www.fukko-yatai.com/>

<https://www.facebook.com/fukkoyatai>





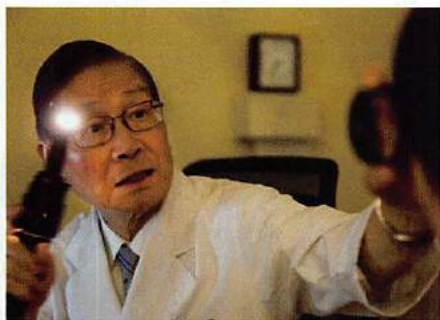
## Close up

# 市民の目の健康を守る 無料検診44年

戸田ライオンズクラブの目の無料検診が始まったのは1973年です。その前年にクラブが結成されてチャーター・メンバーになり、自分の職業を生かしたアクティビティが出来ないかと、無料検診を提案したんです。当時、戸田市内には眼科の開業医が1軒も無かったので、大変な反響がありました。毎年10月10日の目の愛護デーに近い日曜日に実施し、2回目からは小学生の目の愛護ポスター展も開いています。

始めた当時は、結膜炎や角膜炎といった疾患が多かったですね。当時は感染性の結膜炎が主でしたが、現在はアレルギー性が増えて、同じ病気でも様変わりしています。昨年まで43回の受診者数は3334人で、やはり中高年の方が多いです。初期の緑内障が見つかった方、重度の糖尿病網膜症など重篤な病気が見つかった方もおられます。緑内障の原因ははまだ解明されていなくて、ある程度進行しないと症状が出ないタイプもあります。無料だからと軽い気持ちで来られて、初めて病気が見つかったこともあり、無料検診は早期発見につながっているんです。

先日、IPS細胞を使った世界初の移植が行われて話



### ■ 筑田 健生

みのだ・けんせい 1934年、三重県津生まれ。東京大学医学部卒業、元帝京大学医学部市原病院眼科教授、病院長。とだ眼科名誉院長。2003年日本眼科学会特別貢献賞、12年第7回アジア・パシフィック眼科学会貢献賞を受賞。埼玉県・戸田ライオンズクラブの目の無料検診を44年にわたり担当し、09年には住み良い地域社会の実現に貢献した人に贈られる埼玉県シラコバト賞を受賞した。72年戸田ライオンズクラブ入会、06年度クラブ会長、2012年度ゾーン・チェアパーソン、今年度リジョン・チェアパーソン。MJF。

題になった加齢黄斑変性は、私が医学生の時には存在すら知られていませんでしたが、ここ20年から30年でどんどん増えてきました。名前の通り加齢によるものですが、光刺激が原因の一つと考えられています。最近ではパソコンや、特にスマートフォンですね。子どもの頃から長時間見ていると、黄斑に対してかなりの負担になると思います。孫があんな小さな画面をじっと見つめていると、心配になってしまいます。

私は元来近視ですが、60歳を過ぎた頃に白内障の手術を受け、おかげで82歳の今も矯正視力1・2です。数年前に息子に院長を譲りましたが、今も週に2日ほど診療を担当し、月1回は主に高齢の患者さんの往診も行っています。往診をする眼科はあまり多くないと思いますが、歩くのが困難にならるなど定期的に受診出来ない患者さんが増えたので、10年前に始めました。

ライオンズの無料検診は今年で44回になります。こうした活動は一人ではなかなか出来ないものです。戸田ライオンズクラブのメイン・アクティビティとしてこれまで続けてこられたのも、メンバーの全面的な協力があったからこそと感謝しています。



報告の無誤  
五で良国  
伊藤千高景綱



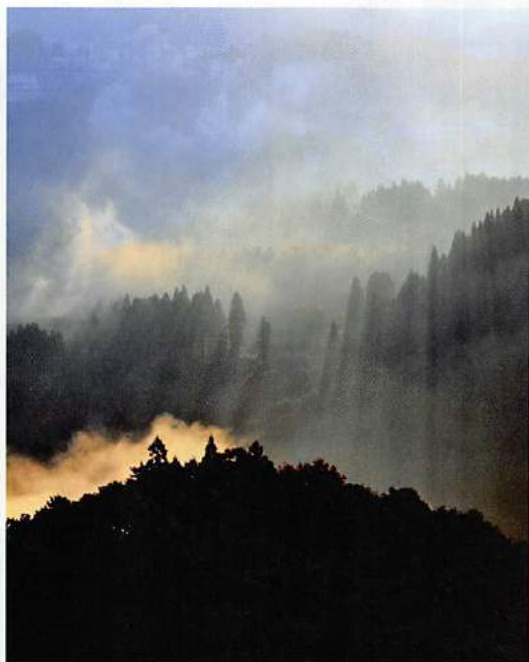
医師  
箕田健生



表紙の背景

## 国見ヶ丘

宮崎県高千穂町



高千穂町は九州山地のほぼ中央、宮崎県の最北端にあり、熊本県、大分県と接している。国の名勝、天然記念物に指定されている高千穂峽や、表紙の国見ヶ丘などの景勝地を持ち、天の岩戸開きや天孫降臨を始めとする神話の町として、1年を通じて多くの観光客をひきつけている。

国見ヶ丘は、神武天皇の孫に当たる建盤瓠命タケイフツツノミコトが、九州統治の際に立ち寄って国見をされたという伝説の丘。標高5131mの頂上付近からは、眼下に高千穂の町並みや棚田など高千穂盆地の美しい風景を見下ろせ、更には東に高千穂の山々、西に阿蘇外輪山や阿蘇五岳を一望出来る絶景スポットだ。ちなみに、ここから眺める阿蘇五岳は、お釈迦様が横たわった姿に似ていることから、別名「阿蘇の涅槃像ねはん」と呼ばれている。2011年には世界的旅行ガイドブック『ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン』で、一つ星を獲得した。

国見ヶ丘はまた、雲海の名所としても知られる。秋から初冬の早朝、霧が高千穂盆地や、とりまく山々を覆い隠し、墨絵のような幻想的な世界を演出する。そのため、シーズン中は多くの人が、早朝にもかかわらず、雲海を見るために国見ヶ丘に上がってくる。実際のところ雲海は天候次第だが、ちようどこの頃は、国の重要無形民俗文化財になっている夜神楽が奉納される時期でもあり、夜神楽見学に雲海を組み合わせてもいいかもしれない。

※高千穂へのアクセスは、宮崎空港より熊本空港を利用した方が早い。熊本空港から車で約1時間半。1日2本だが、特急バスも運行している他、福岡からは高速バスもある。



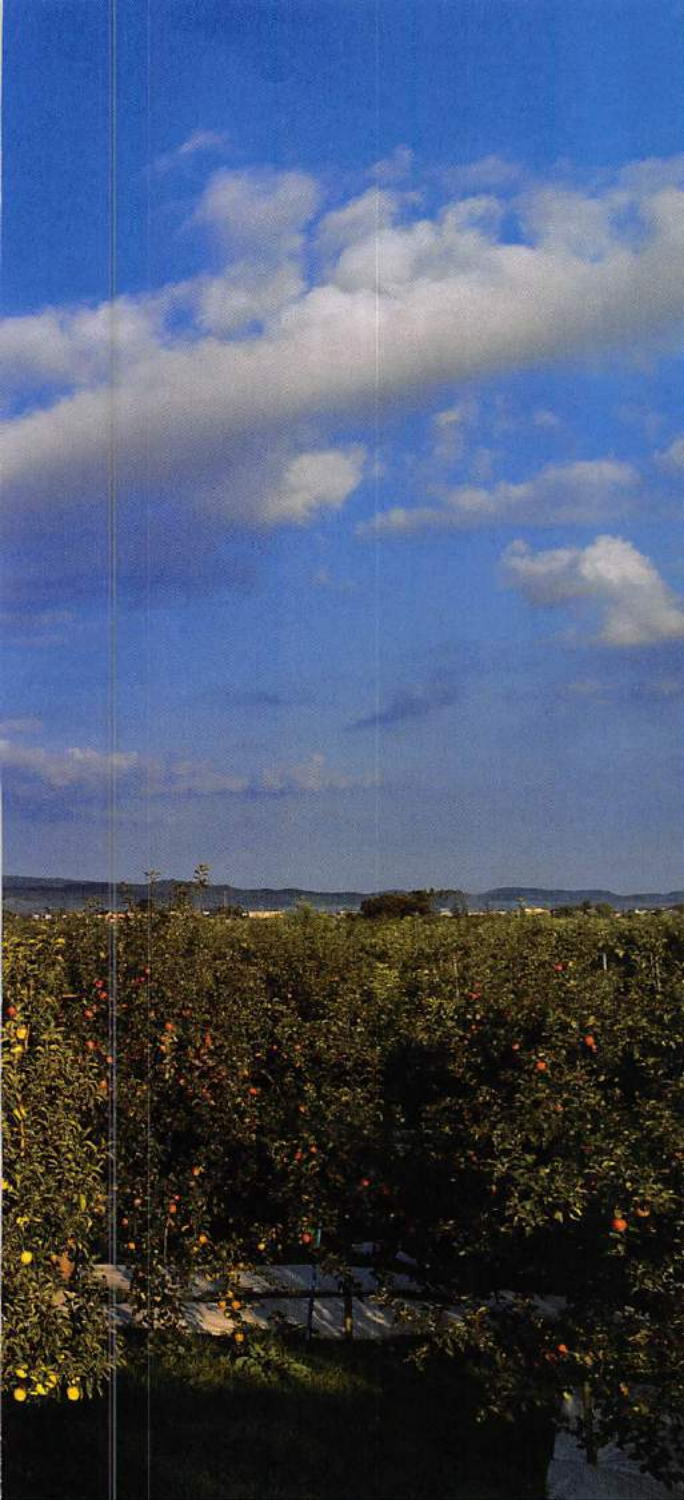
ふるさと探訪

青森県藤崎町 取材/河村智子 写真/田中勝明

# 雄大な岩木山を望む 「ふじ」の生まれ故郷を訪ねる

夕焼けに浮かび上がった岩木山のシルエット





袋がけには綺麗に着色するだけでなく、貯蔵性を高めるメリットもある



鮮やかに色付いて収穫を間近に控えた紅玉

## 一粒ひと粒に 愛情込めて

青森空港から国道7号線へ出て藤崎町方面へ向かうと、目の前になだらかな裾野を広げた岩木山が見える。藤崎町へ入って少し経った頃、両側に広がっていた稲田の景色がリンゴ畑に変わった。ここは、日本のリンゴ収穫量の55%を占める品種「ふじ」の誕生の地だ。

今や海外にもそのおいしさを知られる青森リンゴの始まりは、明治初頭にさかのぼる。1871(明治4)年、日本に初めて西洋リンゴが輸入され、当時の内務省勸業寮から各県へ苗木が配られた。青森県にも3本が届く。同じ頃、弘前市の東奥義塾に招かれた宣教師が教え子や信者に西洋リンゴを紹介。リンゴ栽培は明治維新で職を失った旧津軽藩士を担い手の中心として広がっていく。その後、弘前市に設立された化育社を先駆けに、リンゴ栽培を目的とした組織が津軽各地に発足。栽培技術の向上や病虫害の研究、品種開発が進み、リンゴ産業の発達を招いた。

藤崎には明治18年に株式組織、敬業社が発足し、地域のリンゴ栽培熱が高まっていった。昭和13年には、寒冷地での園芸作物研究を目的に農



## 青森県藤崎町

ふじさきまち

津軽平野のほぼ中央に位置する。前九年の役（1051年）で源頼義・義家の軍勢に破れた奥州の豪族安倍氏の遺児高星丸がこの地に落ち延び、後の藤崎城を築いて安東氏を興したと伝えられる。安東氏は鎌倉時代に幕府から蝦夷管領に任じられ、やがて日本海に面した十三湊を拠点に下北半島から出羽国まで所領を広げた。米やリンゴ、ニンニクの栽培が盛んで、リンゴの主要産種「ふじ」発祥の地。町内を流れる平川と岩木川には毎年12月から3月頃まで白鳥が飛来し、雪の岩木山を背景に群れる白鳥の姿を見ることが出来る。

面積／43平方<sup>キ</sup>。人口／6万7798人（2016年7月1日現在）

### 【交通アクセス】

JR奥羽本線の北常盤駅、五能線の林崎駅、藤崎駅がある

町中心部まで青森市から約25<sup>キ</sup>、弘前市まで約9<sup>キ</sup>。東北自動車道大鱒弘前インターチェンジから約30分

# 藤崎

FUJISAKI



林省園芸試験場東北支場が開設され、ここで新品種ふじが誕生することになる。ふじは「デリシャス」の花の花粉を「国光」のめしべに交配して出来た品種で、昭和37年に品種登録された。果汁が豊富で甘みと酸味のバランスが良く、シャキッとした歯ごたえがその特徴。名前は、藤崎町の町名と、日本一の富士山にちなむ。藤崎町にあった試験場は、ふじ誕生から間もなく岩手県盛岡市に移転し、ふじの原木も盛岡に移植された。町内ではその原木から株分けされた木が育っている。全国で唯一の「りんご科」がある県立弘前実業高校藤崎校舎の農場内に作られたふじ原木公園に、生徒たちの手で栽植された。

9月末、岩木川の河畔にある野呂與志勝さん（藤崎ライオンズ）の



県立弘前実業高校藤崎校舎の農場にあるふじ原木公園





がっしりとした手でかんなを握る境さん。用材は津軽地方で育った樹齢300年のヒバ。とりわけ厳しい風にさらされて育つ下北半島のヒバは、硬すぎて曲げ物には向かないのだそうだ



昔はどの家にもあったという長径30cm程のおまる



リンゴ畑では、ふじの袋を外す作業が行われていた。袋は二重になっていて、外側の袋を外して4日で残った袋も外し、徐々に色付きを促していく。袋がけをすることで、綺麗な赤色に色付き、皮が薄く柔らかくなって、日持ちも良くなる。一方、袋をかけずに日光をたっぷり浴びて育ったものは「サンふじ」と呼ばれ、より強い甘みを持つ。

リンゴは日光が当たった部分が赤くなり、甘みも増す。そのため、影になっていた部分にも日光を当て、全体をムラなく色付かせるために、実を優しく回転させる「玉回し」の作業を行って、収穫の時を待つ。

リンゴ栽培で最も大切なことは何か、野呂さんに尋ねてみた。答えは、愛情。一粒ひと粒に愛情込め、手間を惜しまずに育てることでおいしいリンゴになると、野呂さんはぬくもりある津軽なまりで教えてくれた。

## 失われつつある ヒバ曲げ物の手技

青森の代名詞とも言えるリンゴだが、意外なことに青森県の木に制定されているのは「ヒバ」だ。昭和45年に行われた県民による投票で、リンゴとアオモリトドマツを抑えて選ばれた。ヒバはヒノキ科アスナロ属





ヒバ曲げ物のせいとひしゃく、わっぱ、ひつ

に分類される日本固有の樹種で、8割以上が青森県内に生息し、主に下北半島と津軽半島に分布している。

ヒバは成木になるまでに長い年月を要する。薄暗い森の中で何十年も幼樹のまま生き続けて、倒木などで日光が入るようになると旺盛な成長を始める。用材として利用されるのは樹齢200年以上のものだ。厳しい風雪に耐えながらゆっくり時間をかけて年輪を重ねたヒバは、緻密で狂いが少なく、木目細やかで美しい木材となる。そのため藩政時代には、ヒバ山は厳しい管理下に置かれて保護された。ヒバ材は耐久性が強く、強力な抗菌作用を持つことから、この地方では建物の土台にはヒバが最

良とされる。また水がしみ込みにくいことから、さまざまな生活用具にも用いられてきた。

藤崎町の境勇三さんはヒバ曲げ物の職人で、県の伝統工芸士に指定されている。境さんが曲げ物師だった父の元で修行を始めたのは戦後間もない頃。当時は青森や弘前に何人も職人がいたが、現在は86歳になる境さんただ一人になった。戦後しばらくは、せいろなど日用品の注文が引きも切らなかつたが、生活様式の変化と共に曲げ物はプラスチック製品に取って代わられた。

曲げ物の工程はまず、ヒバの丸太を板状に割ることから始まる。それをカンナで削り、熱湯に漬けて柔ら

かくして、「ゴロ」と呼ばれる丸太に巻きつける。たつたそれだけで、板はしなやかに丸みを帯びる。筒状に丸めたら木ばさみで固定し、接合部を山桜の皮で縫い留めて、底板をはめる。作業が全て手仕事なら、使っている木製の道具もほとんどが手製だ。

境さんが、以前よく作ったという「おまる」を見せてくれた。思いの外小ぶりで、外側は黒、中は朱色の漆が塗られている。かつては母屋とは別に便所がある家が多く、冬期にはこのおまるを枕元に置いていたと言う。昔を懐かしむ人から製作の依頼がきたこともあるが、既に塗りの職人もいなくなり、今や幻の道具となつてしまった。

#### ▼取材協力クラブ

藤崎ライオンズクラブ（三浦洋一会長／13人） 1970年3月15日結成／スポンサー…弘前ライオンズクラブ／以前は40人を超えていた会員数が13人に減少したが、和気あいあいとした雰囲気、町内の環境整備を中心にした

奉仕活動に取り組んでいる。10月のライオンズ奉仕デーに実施する町内のロードミラー清掃の他、JR五能線藤崎駅前の街灯1基のスポンサーとなつて電気料金を負担。また、鎌倉時代の北条時頼の回国伝説にまつわる唐糸御前伝説を今に伝える唐糸御前史跡公園には、結成25周年記念事業として時計を寄贈し、桜の植樹も行っている。



JR五能線の林崎駅付近、リンゴ畑の間を普通列車が走る



読者から——の声

興味を持って拝読した

リオ・パラリンピックでは視覚障害者を含め、多くの選手が非常にがんばっている姿を拝見しました。しかし、日常においてはまだまだたくさんの方が苦労されています。そんな中、盲導犬が視覚障害者の目となり手足となり活躍する姿は、非常にすばらしいことだと思います。

特集「大人の社会科見学・盲導犬編」の記事を読み、全ての子犬が盲導犬になれるわけではないということを知りました。しかし、盲導犬になれなかった犬もPR犬として活躍していることに、非常に興味を持って拝読しました。

兵庫県・赤穂ライオンズクラブ ●立花剛

ライオンズクラブに入会させて頂いて30年近くになります。そのおかげで目や視力の問題に関心を持ち、盲導犬に興味を持つようになりました。

何年前になるか忘れましたが、特集記事と同じ北海道盲導犬協会を特集したテレビ番組が放送されていました。番組では、生

読者プレゼント

■藤崎町産の「ふじ」を読者5人に



写真はイメージ

今月号「ふるさと探訪」(49～53頁)で紹介した青森県藤崎町産のリンゴ「ふじ」(5～6玉)を5人の読者にプレゼントします。甘味・酸味・歯ごたえの三拍子がそろって、日本はもとより海外でも人気が高まっている品種ふじ。発祥の地・藤崎からお届けします。

プレゼントをご希望の方は、はがきに「ふじ」と明記し、氏名、クラブ名、住所、電話番号をご記入の上、ライオン誌プレゼント係までご応募ください。本誌へのご意見、ご感想もお書き添えください。締切は11月末日。応募多数の場合は抽選となります。

【宛先】〒104-0028 東京都中央区八重洲2-6-15 JOTOビル9階 一般社団法人日本ライオンズライオン誌読者プレゼント係  
\*オンライン応募はライオン誌ウェブマガジン(www.thelion-mag.jp)の「ライオン誌日本語版」→「プレゼント応募」から。

まれた子犬のパピーウォーカー

との生活、別れ、盲導犬としての訓練、そして目の不自由な人との実際の生活などが取り上げられていました。更には盲導犬を引退した後、盲導犬協会に引き取られ静かに余生を送る一頭

の犬が紹介されていました。このテレビ番組を思い出しながら興味深く読ませて頂きました。

香川県・坂出ライオンズクラブ ●柴田正比古

(編) 秋田市川博基(北海道・札幌白石ライオンズクラブ)がパピーウォーカーを務めたディアはその後、見事盲導犬適性評価で合格したそうです。

■命の尊さを培う事業

クラブ・リポートの「子どもたちを水の事故から守れ。ジュニアライフセービングスクール」(山口県・下関ライオンズクラブ)に興味がありました。ライフセービングの重要性をもっと深く掘り下げ、現状把握とこれからの取り組み、展望について取材し、広く周知してほしいものです。

山形県・寒河江臥龍ライオンズクラブ ●片桐秀一

ジュニアライフセービングスクールは命の尊さを培うすばらしい事業だと思います。小学生の低学年から参加出来るという

ことで、この先、多くの仲間と共に人格を形成していく上でも役立つことでしょう。これからもこの事業を続けてほしい。

北海道・室蘭北斗ライオンズクラブ ●中嶋幸

■妹のことを思い出す

9月号の「もう一度読みたい『あの記事』」を読み、大変感動しました。実は私の妹が約20年前に角膜を提供して頂いたので

す。当時のことを思い出しました。その妹も5年前に他界しましたが、感謝感謝の一生でした。

愛媛県・松山道後ライオンズクラブ ●村田健



## 「ボランティアアイズム 無尽蔵な私たちの機会」 ロイット・C・メータ

ボランティアアイズム……自由意志に基づく奉仕活動。しばしば当然のこととされ、その無限の価値は見過ごされてきました。世界を取り巻く地域社会の中で、ボランティアは献身の姿そのものであり、更に将来への希望と信頼を映す鏡であります。

アイズムの精神が果たす重要性を確認し、その事実をあらゆる機会を利用して、友人や隣人に伝えてゆく必要があります。

自らの時間と活力を提供し、あるいは気前よく資金を差し出してくれる人々がいなければ、不幸な人々はいつまでも不幸なままです。病院や老人ホームの患者を看護する人々、学校や図書館の管理に当たる人々、あるいは子どもたちの運動競技を指導し、自然災害の被害者を救済し再建のための募金に立ち上がる人々、こうした人々が、地域社会を支えているのです。こうした人々の存在が



私たちが住む地域社会は、数えきれないほど多様な人間的要望を満たすために、自らを捧げて立ち働くボランティア無しには、とても機能しないと云っても、過言ではないでしょう。私たちはライオンズとして、世界の各地でこうしたボランティア

です。初めて生活の質が向上するのですが、彼らがいなくなるとい限り、その存在価値は認められません。

ライオンズクラブの会員なら誰しも、自分たちの奉仕がなかったら、その地域社会がどんな

に不幸であったかを十分に理解しているはずで、公園に遊び場が出来、診療所に最新器材が備わったのは、誰のおかげだろうか。視力や身体に障害を持つ子どもたちにキャンプを体験させるため、往復の便宜と必要な備品を提供したのも、ライオンズクラブではなかったか。またライオンズが提供した資金があつて初めて、眼科研究室に最新の医療器具が備えられ、盲人や身体・精神障害者のための共同作業所が完成したのではなかったか。更に言えば、視力ファーストのおかげで予防かつ回復可能な失明を無くする、将来的な希望が開けてきたのではないか。

いからです。個々の働きや努力は、それがどんなに小さいものであっても、他のボランティア活動、何百万人というボランティアと組み合わせられた時、どんなに大きな善意の力となつて、人道的な成果をもたらす可能性を秘めているでしょうか。

ライオンズクラブは最大の奉仕団体として、ボランティア活動の先導的役割を果たしてゆく誇りを持つべきです。私たちの行動は、ボランティアの精神が目的を超える力となつて、一般社会に影響を与える実例と見られていくのです。だからこそ、勢力を結集し、手段を講じて、行動を起こすことは、私たちライオンズの特権でしょう。

ボランティアアイズムの計り知れない価値に疑いの余地は無く、ライオンズは、人間の価値を高め、世界の地域社会の土台を強固にするため、決定的な役割を果たし続けることを、その任務と心得るべきです。



ライオン誌例会のスズメ  
— 次の例会ですぐ使える情報

ライオンズ百科

ライオンズのファースト・レディー

ボブ・コーリユー国際会長と共に来日したダイアン夫人は、330〜337複合地区への公式訪問で教育支援の必要性を訴える講演を行った。国際会長公式訪問での夫人のスピーチは過去にはほぼ例がない。ダイアン夫人は、雄弁なスピーチで知られるミシエル・オバマ大統領夫人さながらのファースト・レディーぶりを見せてくれた。そのダイアン

12月号予告

特集 高齢者支援

平成27年国際調査で日本の高齢化率が26.7%に達したことが明らかになった。家族と離れて生活し孤独感を抱える高齢者が増加している。高齢者との交流や触れ合いを目的としたアクティビティをレポートすると共に、超高齢社会に求められる心の支援について考える。



高齢者支援

クイズ de 例会

〈第1問〉ボブ・コーリユー国際会長の国際会長テーマは？

- a. 次なる夢を目指して
- b. 次なる山を目指して
- c. 次なる道を目指して

〈第2問〉ライオンズクエストが子どもたちに育む力は？

- a. 生きる力
- b. 学ぶ力
- c. 考える力

〈第3問〉食品企業の規格外品などを引き取り福祉施設などへ提供する活動は？

- a. フードドライブ
- b. フードサービス
- c. フードバンク

〈第4問〉家庭で余っている食品を持ち寄って寄付する活動は？

- a. フードドライブ
- b. フードサービス
- c. フードバンク

〈第5問〉100周年記念奉仕チャレンジが目標に掲げる奉仕受益者の数は？

- a. 1億人
- b. 2億人
- c. 3億人

★回答は54ページ下



公式訪問で新会員の胸にピンをつけるダイアン夫人

11月20日・11月

11月20日は国連が定める「世界子どもの日」。

1989年のこの日、国連総会で「子どもの権利条約」が採択されたことを祝して制定された。条約では18歳未満を「児童(子ども)」と定義し、

生きる権利、育つ権利、守られる権利、参加する権利の四つの権利を守るよう定めている。この条約に基づいて子どもの権利が確保されているかを審査する子どもの権利委員会は、18人の独立した専門家で構成。今年6月に行われた委員選挙で日本人として初めて、国際人権法が専門の弁護士、大谷美紀子氏が当選した。

『世界子ども権利条約』によれば、「子どもの権利条約」が採択されて以降、世界の5歳未満児の死亡率は半分以下となり、極度の貧困に苦しむ人の数も半数程度に減少。更に初等教育学齢期の子どもたちの90%以上が小学校に就学しているなど、世界の子どもたちを取り巻く状況は大きな前進を遂げてきた。しかし、世界の最も貧しい層の半数近くは子どもであり、被差別集団の出身であること、女子であること、紛争や慢性的な危機にある国で暮らしていることが原因で、教育を受けられずにいる。白書では、世界が厳しい状況下に置かれている子どもたちの窮状にもっと関心を向けなければならぬ」と指摘している。

夫人の手には常に一眼レフ・カメラがある。まるで専属カメラマンのように、コーリユー会長と訪問先ライオンズの活動ぶりを撮影し、自身のフェイスブックで公開している。国際会長の最新の動向を知るには、Dianne Corlewのフェイスブック・ページをチェックするといいい。

ユニセフが発行した『世界子ども権利条約』

と指摘している。





**EXECUTIVE OFFICERS**

President Chancellor Robert E. "Bob" Corlew, Milton, Tennessee, United States; Immediate Past President Dr. Jitsuhiro Yamada, Minokamo-shi, Gifu-ken, Japan; First Vice President Naresh Aggarwal, Delhi, India; Second Vice President Gudrun Yngvadottir, Gardabaer, Iceland; Third Vice President Jung-Yul Choi, Busan City, Korea. Contact the officers at Lions Clubs International, 300 W 22nd St., Oak Brook, Illinois, 60523-8842, USA.

**DIRECTORS**

**Second Year Directors**

Melvin K. Bray, New Jersey, United States; Pierre H. Chatel, Montpellier, France; Eun-Seouk Chung, Gyeonggi-do, Korea; Gurcharan Singh Hora, Siliguri, India; Howard Hudson, California, United States; Sanjay Khetan, Birganj, Nepal; Robert M. Libin, New York, United States; Richard Liebno, Maryland, United States; Helmut Marhauer, Hildesheim, Germany; Bill Phillipi, Kansas, United States; Lewis Quinn, Alaska, United States; Yoshiyuki Sato, Oita, Japan; Gabriele Sabatosanti Scarpelli, Genova, Italy; Jerome Thompson, Alabama, United States; Ramiro Vela Villarreal, Nuevo León, Mexico; Roderick "Rod" Wright, New Brunswick, Canada; Katsuyuki Yasui, Hokkaido, Japan.

**First Year Directors**

Bruce Beck, Minnesota, United States; Tony Benbow, Vermont South, Australia; K. Dhanabalan, Erode, India; Luiz Geraldo Matheus Figueira, Brasília, Brazil; Markus Flaaming, Espoo, Finland; Elisabeth Haderer, Overeen, The Netherlands; Magnet Lin, Taipei, Taiwan; Sam H. Lindsey Jr., Texas, United States; N. Alan Lundgren, Arizona, United States; Joyce Middleton, Massachusetts, United States; Nicolin Carol Moore, Arima, Trinidad and Tobago; Yasuhisa Nakamura, Saitama, Japan; Aruna Abhay Oswal, Gujrat, India; Vijay Kumar Raju Vegesna, Visakhapatnam, India; Ellen van Dille, Ronse, Belgium; Jennifer Ware, Michigan, United States; Jaepung Yoo, Cheongju, Korea.

Lions Clubs International Headquarters  
300 W 22ND STREET OAK BROOK IL 60523-8842 USA  
TEL.(630)571-5466 FAX.(630)571-8890  
Web site: www.lionsclubs.org

ライオンズクラブ国際協会の公式出版物であるライオン誌は、国際理事会の認可を得て次の20カ国語で発行される-英語、スペイン語、日本語、フランス語、スウェーデン語、イタリア語、ドイツ語、フィンランド語、韓国語、ポルトガル語、オランダ語、デンマーク語、中国語、ノルウェー語、アイスランド語、トルコ語、ギリシャ語、ヒンディー語、インドネシア語、タイ語

**ライオン誌日本語版委員会**

- 国際理事 安井 克之
- 国際理事 佐藤 宜之
- 国際理事 中村 泰久
- 委員長 石井 博之 (334複合地区)
- 編集長 佐藤 義則 (332複合地区)
- 委員長 久津間康允 (330複合地区)
- 委員長 佐々木忠康 (331複合地区)
- 委員長 渡邊 信也 (333複合地区)
- 委員長 中村 房雄 (335複合地区)
- 委員長 矢野 敏明 (336複合地区)
- 委員長 小柴 登司 (337複合地区)

一般社団法人日本ライオンズ  
ライオン誌日本語版委員会  
〒104-0028東京都中央区八重洲2-6-15 JOTOビル9階  
TEL.(03)6674-8777 FAX.(03)6674-8781  
E-mail. edit@thelion.jp  
Website: www.thelion-mag.jp

**編集室**

**子どもの貧困への対策を**



ライオン誌  
日本語版委員  
●  
久津間康允  
(神奈川県・小田原白梅)

安全で豊かなる国といえは日本の代名詞となっているが、そのイメージとは相容れない子どもの貧困が現実の問題としてある。6人に1人が貧困状態にあるそうだが、特にひとり親家庭の貧困率は50%に達している。

貧困がもたらす負の連鎖には、学力低下はもちろん、情操面の不安定さがある。一方で、例え物質

的には貧しくても、他人を思いやる気持ちやさまざまな生活の在り方を想像し、そして助け合う心があれば、精神的には豊かなのだと思う。心の中にこそ本当の貧困があるのかもしれない。

いずれにしても少子高齢化という我が国の現状を考えれば、将来を担う子どもたちは国の宝である。その大切な宝をいかに育てていくか、社会の意識改革によって解決しなければならぬことと思う。困窮者への援助や支援といえは他国に対するものという固定観念を外し、国内にも目を向けるべきであろう。まずは足下から、で

ある。

「子どもの尊厳イニシアチブ」を提唱した山田實紘前国際会長の国際会長テーマを受け継ぐため、日本の2015・16年度の八複合地区議長連絡会が福岡国際大会閉会式において、子どもの命の尊厳を守る奉仕活動への資金提供を発表したと聞く。早速具体的に実行性を持たせ、そして誰にも分かりやすく実践してほしい。

貧困への対策は社会全体の取り組みとして進めていくべきである。貧困や格差は子どもの生きる希望や夢、あらゆる機会を奪うものであり、子どもの権利を侵害す

るものとして、その解決は急務と言える。

ライオンズクラブ国際協会創設100周年を迎える今、先輩たちが残してくれた代価を求めない公平無私な誇り高き奉仕活動の総括と、次の100年に向けて奉仕の在り方を模索する転換期だ。より良い社会の実現のため、新たな発想で明るい未来を。

既にご存じの通り、ライオン誌は2018年以降はデジタル版に移行することになっている。ライオン誌委員会ではどのように移行することがベストか、模索を続けているところだ。



# 日本ライオンズクラブ分布図

2016.9.30 eMMR ServannaA報告による

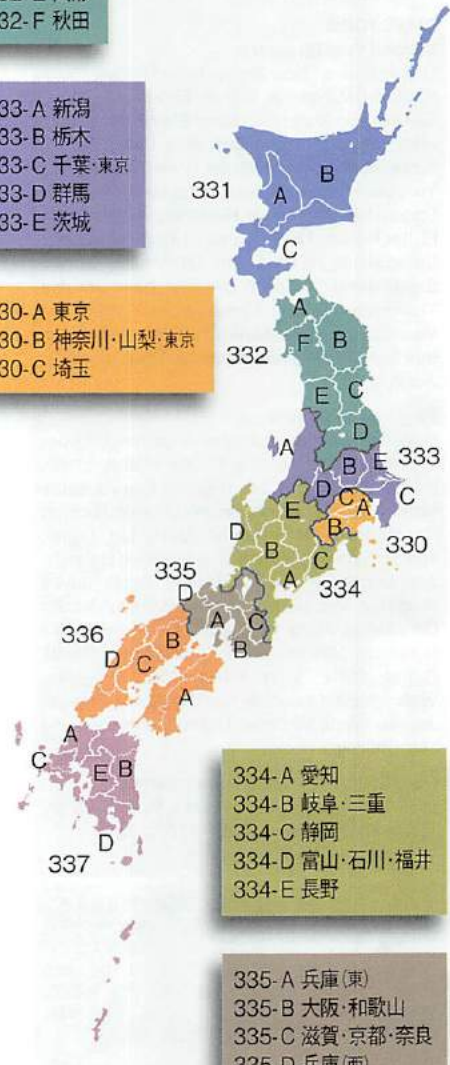
地区	クラブ数	会員数	増減	男女別会員数		家族会員数			
				男性	女性 (割合)	子会員	増減	男性	女性
330-A	200	6,449	46	4,671	1,778 (27.6)	1,859	13	611	1,248
330-B	166	4,566	67	3,840	726 (15.9)	484	-1	133	351
330-C	85	2,387	36	1,937	450 (18.9)	377	-1	120	257
<b>330計</b>	<b>451</b>	<b>13,402</b>	<b>149</b>	<b>10,448</b>	<b>2,954 (22.0)</b>	<b>2,720</b>	<b>11</b>	<b>864</b>	<b>1,856</b>
331-A	73	2,750	16	2,215	535 (19.5)	456	-3	80	376
331-B	85	2,777	35	2,224	553 (19.9)	489	8	65	424
331-C	51	1,952	30	1,589	363 (18.6)	340	8	85	255
<b>331計</b>	<b>209</b>	<b>7,479</b>	<b>81</b>	<b>6,028</b>	<b>1,451 (19.4)</b>	<b>1,285</b>	<b>13</b>	<b>230</b>	<b>1,055</b>
332-A	64	2,172	49	1,690	482 (22.2)	382	4	83	299
332-B	53	2,451	35	1,616	835 (34.1)	858	5	151	707
332-C	67	1,911	22	1,360	551 (28.8)	526	1	113	413
332-D	72	2,550	60	1,953	597 (23.4)	548	21	114	434
332-E	56	2,079	45	1,617	462 (22.2)	399	14	64	335
332-F	44	1,405	5	1,022	383 (27.3)	331	4	58	273
<b>332計</b>	<b>356</b>	<b>12,568</b>	<b>216</b>	<b>9,258</b>	<b>3,310 (26.3)</b>	<b>3,044</b>	<b>49</b>	<b>583</b>	<b>2,461</b>
333-A	74	3,262	34	2,577	685 (21.0)	648	6	165	483
333-B	49	1,794	52	1,125	669 (37.3)	608	23	152	456
333-C	133	3,509	-30	2,689	820 (23.4)	537	-46	158	379
333-D	54	2,463	17	1,781	682 (27.7)	710	-16	171	539
333-E	82	4,899	78	3,176	1,723 (35.2)	1,958	-27	529	1,429
<b>333計</b>	<b>392</b>	<b>15,927</b>	<b>151</b>	<b>11,348</b>	<b>4,579 (28.7)</b>	<b>4,461</b>	<b>-60</b>	<b>1,175</b>	<b>3,286</b>
334-A	120	6,989	102	4,621	2,368 (33.9)	2,427	6	486	1,941
334-B	78	4,800	30	3,257	1,543 (32.1)	1,719	-32	357	1,362
334-C	80	3,509	28	2,884	625 (17.8)	561	-11	80	481
334-D	97	5,921	116	3,942	1,979 (33.4)	2,122	53	390	1,732
334-E	52	2,719	33	1,908	811 (29.8)	838	2	223	615
<b>334計</b>	<b>427</b>	<b>23,938</b>	<b>309</b>	<b>16,612</b>	<b>7,326 (30.6)</b>	<b>7,667</b>	<b>18</b>	<b>1,536</b>	<b>6,131</b>
335-A	81	2,161	20	1,694	467 (21.6)	220	-2	29	191
335-B	169	6,689	72	4,866	1,823 (27.3)	1,540	17	312	1,228
335-C	115	4,103	54	3,440	663 (16.2)	402	-9	96	306
335-D	64	2,045	2	1,584	461 (22.5)	327	-6	74	253
<b>335計</b>	<b>429</b>	<b>14,998</b>	<b>148</b>	<b>11,584</b>	<b>3,414 (22.8)</b>	<b>2,489</b>	<b>0</b>	<b>511</b>	<b>1,978</b>
336-A	147	6,249	144	4,732	1,517 (24.3)	1,122	21	215	907
336-B	95	3,420	28	2,706	714 (20.9)	500	2	78	422
336-C	96	3,520	78	2,966	554 (15.7)	373	25	70	303
336-D	93	3,440	49	2,845	595 (17.3)	422	-2	41	381
<b>336計</b>	<b>431</b>	<b>16,629</b>	<b>299</b>	<b>13,249</b>	<b>3,380 (20.3)</b>	<b>2,417</b>	<b>46</b>	<b>404</b>	<b>2,013</b>
337-A	116	5,572	85	4,007	1,565 (28.1)	1,257	18	275	982
337-B	69	2,940	47	2,166	774 (26.3)	770	8	166	604
337-C	80	4,207	-26	2,789	1,418 (33.7)	1,489	-44	436	1,053
337-D	76	2,407	56	2,060	347 (14.4)	189	1	36	153
337-E	58	1,803	36	1,470	333 (18.5)	241	19	69	172
<b>337計</b>	<b>399</b>	<b>16,929</b>	<b>198</b>	<b>12,492</b>	<b>4,437 (26.2)</b>	<b>3,946</b>	<b>2</b>	<b>982</b>	<b>2,964</b>
<b>総計</b>	<b>3,094</b>	<b>121,870</b>	<b>1,551</b>	<b>91,019</b>	<b>30,851 (25.3)</b>	<b>28,029</b>	<b>79</b>	<b>6,285</b>	<b>21,744</b>

331-A 北海道(道央)  
331-B 北海道(道北・道東)  
331-C 北海道(道南)

332-A 青森  
332-B 岩手  
332-C 宮城  
332-D 福島  
332-E 山形  
332-F 秋田

333-A 新潟  
333-B 栃木  
333-C 千葉・東京  
333-D 群馬  
333-E 茨城

330-A 東京  
330-B 神奈川・山梨・東京  
330-C 埼玉



334-A 愛知  
334-B 岐阜・三重  
334-C 静岡  
334-D 富山・石川・福井  
334-E 長野

335-A 兵庫(東)  
335-B 大阪・和歌山  
335-C 滋賀・京都・奈良  
335-D 兵庫(西)

336-A 徳島・高知・香川・愛媛  
336-B 鳥取・岡山  
336-C 広島  
336-D 島根・山口

337-A 福岡・長崎  
337-B 大分・宮崎  
337-C 佐賀・長崎  
337-D 鹿児島・沖縄  
337-E 熊本

**世界のライオンズ**  
2016.9.30 国際協会集計

国または領域………212      クラブ数 ……46,951  
会員数 ……1,389,494      会員数増減………10,004



WHERE THERE'S A NEED  
THERE'S A LION

SINCE 1917



## 奉仕の歴史を奉仕で祝う 100周年記念奉仕チャレンジ

国際協会創設100周年祭を、ライオンズの神髄である奉仕によって祝おうと、2014年度から「100周年記念奉仕チャレンジ」がスタートしました。「青少年の奉仕を促そう」「視力を分かち合おう」「食料支援をしよう」「環境を保護しよう」の四つの奉仕分野で各クラブが事業を行い、それぞれ2500万人、計1億人に奉仕しようという挑戦です。実施期間は14年7月から18年6月まで、4年度にわたって続けられることになります。



### YOUTH

2500万人に貢献

青少年の参加を促そう - 地域の青少年を助ける奉仕事業を行ったり、あるいはレオや地域の青少年と一緒に奉仕を行ってもらい、次世代のボランティアを育てることも出来ます。



### VISION

2500万人に貢献

視力を分かち合おう - 目の不自由な子どもや隣人の役に立つ事業を計画して、視力の贈り物をしましょう。



### HUNGER

2500万人に貢献

食料支援をしよう - フードドライブ（食品回収）や炊き出し支援活動などを通じて、家庭や地域の健康を支えます。



### ENVIRONMENT

2500万人に貢献

環境を保護しよう - 環境を保護・美化する事業を企画し、皆にとって住みよい町づくりを目指しましょう。

ライオンズクラブ国際協会創設100周年のテーマは、「ニーズのあるところに、ライオンズがいる」。地域のニーズに応えるアクティビティで、100周年祭を祝う記念奉仕チャレンジに参加しましょう。



 Diners Club  
INTERNATIONAL

# ライオンズクラブ ダイナースクラブカード 誕生。

社会貢献へ繋がる1枚。

ライオンズクラブ ダイナースクラブカードなら、  
カードのご利用が社会貢献に繋がります。

■カードご利用額の一部が  
日本ライオンの奉仕活動等に  
役立てられます。

■ライオンズクラブのロゴと  
ライオンズクラブ会員番号を  
カード券面に刻印します。

ライオンズクラブ会員番号が  
カード左下に刻印されます。



年会費：本会員 22,000円(税抜)  
家族会員 5,000円(税抜)

## 追加カードのご紹介

ビジネス・アカウントカード 発行手数料：2,000円(税抜)

出張、接待などのビジネス経費の管理が効率的になる  
「経費決済専用カード」です。個人カードとは別の引き落とし口座を  
設定でき、ご利用でポイントも貯まります。

## 入会キャンペーン実施中

2017年1月31日までにご入会いただいた方に、  
もれなく「ライオンズクラブ」と「ダイナースクラブ」の  
ロゴ入り名刺入れをプレゼントします。



お問い合わせはこちら

0120-041-962 [www.diners.co.jp/ja/rd/lions/](http://www.diners.co.jp/ja/rd/lions/)

受付時間：平日10:00～20:00 土・日・祝10:00～18:00 (12/31～1/3はお休みをいただいております)

プレミアムカードの  
お問い合わせはこちら

0120-992-580

受付時間：平日10:00～19:00

*Premium*

人生を極めるその手に。

あなた様にライオンズクラブ  
ダイナース プレミアムカードの  
特別な世界をご案内させていただきます。

 三井住友信託銀行グループ  
三井住友トラストクラブ